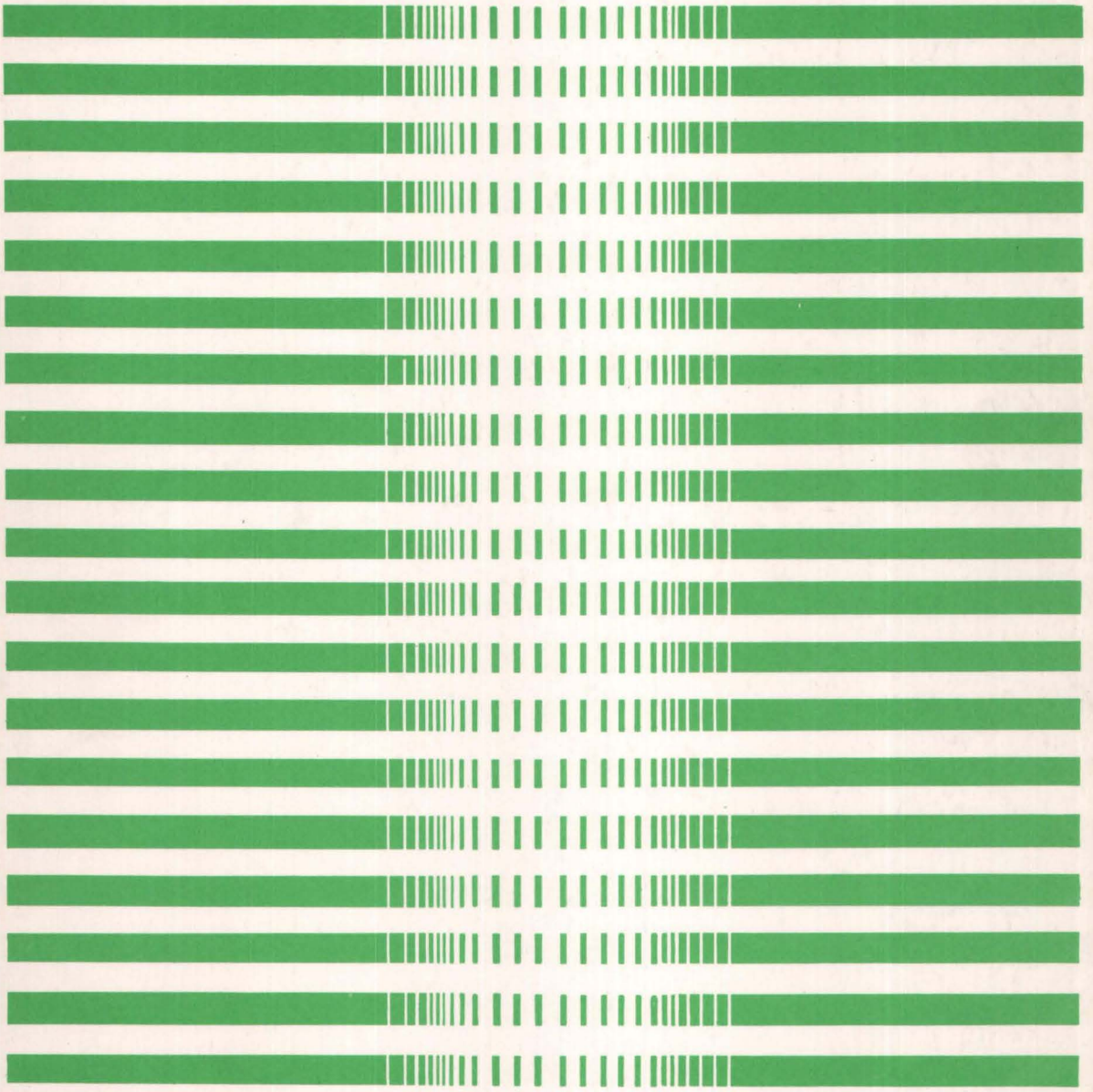
神経化学

日本神経化学会事務局報〔9〕

日本神経化学会名簿

日本神経化学会会則



昭和53年12月

日本神経化学会事務局報

1. 理事会議事録

∘昭和５２年度第３回理事会

と　き：昭和５２年１０月２８日
ところ：大阪

出席者
理事：塚田裕三，黒川正則，平野修助
柿本泰男，垣内史朗，高坂睦年
永田　豊，永津俊治，大月三郎
佐武　明，高垣玄吉郎，植村慶一
吉田　博（世話人代表）
監事：成瀬　浩
欠席者：早石　修，高橋　良

１）庶務会計報告
昭和５２年度決算報告書につき監事より承認の印を受けたとの報告が塚田理事長よりあり，理事会もこれを認めた。さらに昭和５３年度予算案が理事長より提出され，これを承認した。

２）次期開催地の件
昭和５３年度第２１回日本神経化学会運営案が永田豊氏より示された。
（案）
世話人代表　永田　豊
（名古屋保健衛生大・医・生理）
と　き　昭和５３年１０月２６日（木）
２７日（金）
２８日（土）
ところ　愛知県産業貿易会館
前夜祭には外人口演がある予定。

∘昭和５３年度第１回理事会
と　き：昭和５３年２月１８日
ところ：慶応義塾大学医学部生理学教室会議室
出席者
理事：塚田裕三，黒川正則，平野修助
高坂睦年，永田　豊，佐武　明
植村慶一，高垣玄吉郎，
早石　修（委任状）
柿本泰男（委任状）
欠席者：垣内史朗，永津俊治，大月三郎
高橋　良，吉田　博，成瀬　浩
山川民夫

１）第２１回日本神経化学会実施案
世話人代表・永田　豊（名保衛大・医・生理）より実施案が示めされ，討議の後，下記の如く決定した。
期　日：昭和５３年１０月２６日（木）
２７日（金）
２８日（土）
ところ：愛知県産業貿易会館
原稿〆切：７月２５日（火）
審 査 会：８月　７日（月）
尚英文アブストラクトは今回もNeurochemical Research に掲載することとし，アブストラクト提出者には掲載費として1000円負担させることとした。

２）第２１回日本神経化学会プログラム編成専門委員を下記１０氏に委嘱した。
市山　新　（浜松医大・生化）
田中　亮　（名市大・医・生化）
中沢欽哉　（愛知コロニー）
磯部俊明　（都立大・理・化）
仮屋哲彦　（東医歯大・医・神経）
飯田静夫　（東大・医・生化）
森　浩一　（阪市大・医・神経）
芳賀達也　（浜松医大・生化）
加藤尚彦　（東大・医・脳研）
御子柴克彦　（慶大・医・生理）

∘昭和５３年度第２回理事会
と　き：昭和５３年８月７日（月）
ところ：野口英世記念会会館（東京）
出席者
理事：塚田裕三，黒川正則，平野修助
垣内史朗，高坂睦年，永田　豊（世話人代表），永津俊治，大月三郎
佐武　明，高垣玄吉郎，高橋　良
植村慶一，吉田　博
欠席者：柿本泰男

成瀬　浩（監事），山川民夫（監事）

1）庶務会計報告

昭和５２年９月１日～昭和５３年７月３１日までの決算中間報告がなされた。

昭和５３年度　日本神経化学会決算中間報告

（昭和５２年９月１日～昭和５３年７月３１日）

収　入		支　出	
一般会費	1,950,000	人件費	1,721,445
賛助会費	560,000	印刷コピー代（事務局報印刷費を含む）	854,920
抄録集売上	2,080,800	抄録集印刷代	925,000
学会参加費	621,500	学会運営費	500,000
雑収入	6,581	会議費（旅費を含む）	335,658
小計	5,218,881	通信連絡費	509,120
前年度繰越金	823,406	事務雑費	114,240
合計	¥ 6,042,287	小計	4,960,383
		８月の支出予定＊	522,000
		次年度繰越金見込	559,904
		合計	¥ 6,042,287

＊人件費，会議費，通信費

昭和５３年９月１日～昭和５４年８月３１日までの予算案が塚田理事長より示めされ，これを承認した。

昭和５４年度　日本神経化学会予算（案）

（昭和５３年９月１日～昭和５４年８月３１日）

収　入			支　出	
一般会費	2,000,000	@2,500×800	人件費	2,090,000
賛助会費	560,000		印刷コピー代（事務局報印刷費を含む）	870,000
抄録集売上	2,000,000	@4,000×500	抄録集印刷代	930,000
学会参加費	500,000		学会運営費	500,000
雑収入	5,000		会議費（旅費を含む）	430,000
小計	5,065,000		通信連絡費	550,000
前年度繰越金見込	559,904		事務雑費	100,000
合計	¥ 5,624,904		小計	5,470,000
			次年度繰越金見込	154,904
			合計	¥ 5,624,904

2）第２１回日本神経化学会開催の件

学会の詳細な日程が世話人代表永田豊氏から報告された。下記の如く

学会会期　昭和５３年１０月２６日（木）
２７日（金）
２８日（土）

理事会　１０月２６日夜

評議員会　１０月２８日　12:00

総　会　１０月２８日　午后

参加費　会　員　1,500円
非会員　2,500円

抄録代　会　員　4,000円
非会員　5,000円

尚１０月２６日午后より「学習と記憶の神経生物学」と題して，外人３名を含める前夜祭が催されること。又，１０月２７日（夕）に懇親会が開かれることが計画されている。

3）第２２回（昭和５４年度）日本神経化学会の件

第２２回は世話人代表として高垣玄吉郎氏（都神経研）のもとに行なわれることが決定され粗案が提出された。

ところ：都市センター（東京）

と　き：昭和５４年１０月中旬

∘５３年度第３回理事会

と　き：昭和５３年１０月２６日

ところ：名古屋

出席者

理事：塚田裕三，黒川正則，早石　修
平野修助，柿本泰男，垣内史朗
高坂睦年，永田　豊，永津俊治
大月三郎，佐武　明，高垣玄吉郎
高橋　良，植村慶一，吉田　博

監事：山川民夫

欠席者：成瀬　浩（監事）

1）庶務会計報告

昭和５３年度決算報告書につき監事より承認の印を受けたとの報告が塚田理事長よりあり，理事会はこれを認めた。

さらに昭和５３年度予算案が理事長より提出され，これを承認した。

2）次期開催地の件

昭和５４年度第２２回日本神経化学会運営案が高垣玄吉郎氏より示された。

（案）

世話人代表　高垣玄吉郎（東京都神経研）

と　き：昭和５４年１１月　９日（金）
１０日（土）

ところ：都市センター（東京）

2. 評議員会議事録

∘昭和５２年度評議員会

と　き：昭和５２年１０月２９日（土）

ところ：大阪商工会議所

昭和５２年度総会に提出される議案につき塚田理事長より諮問があり，これを理事会案通りに認めた。

∘昭和５３年度評議員会

と　き：昭和５３年１０月２８日（土）

ところ：愛知県産業貿易館

昭和５３年度総会に提出される議案につき塚田理事長より諮問があり，これを理事会案通りに認めた。

3. 総会議事録

∘昭和５２年度総会

と　き：昭和５２年１０月２９日（土）

ところ：大阪商工会議所国際会議ホール

議　長：吉田　博

1）庶務会計報告

昭和５２年度決算報告が提示され承認され

た。

つづいて昭和５３年度予算案が提示され承認された。

尚現会員数　８４７名

昭和５２年度の新入会員数　８９名

退会者　１２名

2）プログラム編成報告

本年度の応募件数　８４件

応募辞退　２件

採用不可となったもの　６件

採用演題　７６件

3）監事，評議員委嘱の件

理事会原案通りの承認を得た。

監事：成瀬　浩（精神衛生研）

山川民夫（東大・医・生化）

日本神経化学会理事・監事名簿

（52年度～55年度）

理事

理事長　塚田　裕三（慶大・医・生理）

常務理事

黒川　正則（東大・医・脳研）
早石　修（京大・医・医化）
平野　修助（東邦大・医・生理）
柿本　泰男（愛媛大・医・精神）
垣内　史朗（阪大・医・高次研）
高坂　睦年（岡山大・医・脳代謝研）
永田　豊（名保衛大・医・生理）
永津　俊治（東工大・生命化学）
大月　三郎（岡山大・医・精神）
佐武　明（新大・脳研・神経化学）
高垣玄吉郎（都立神経研）
高橋　良（長崎大・医・精神）
植村　慶一（埼玉医大・生理）
吉田　博（阪大・医・薬理）

監事候補

成瀬　浩（国立精神衛生研）
山川　民夫（東大・医・生化）

日本神経化学会評議員候補者名簿

阿部　輝雄（新大・脳研）
天野　武彦（三菱生命研）
出口　武夫（都神経研）
芳賀　達也（浜松医大・生化）
早石　修（京大・医・医化）
飯田　静夫（東大・医・生化）
鳩谷　龍（三重大・医・精神）
林　浩平（群大・医・生化）
挾間　秀文（鳥大・医・神経）
日高　弘義（京大・医・薬理）
平野　修助（東邦大・医・生理）
市山　新（浜松医大・生化）
柿本　泰男（愛媛大・医・精神）
垣内　史朗（阪大・医・高次研）
鴨下　重彦（自治医大・医・小児）
仮屋　哲彦（国立神経センター）
笠井　久隆（都立大・理・化学）
柏俣　重夫（愛知コロニー）
片岡　喜由（愛媛大・医・生理）
加藤　尚彦（東大・医・脳研）
加藤　伸勝（京府医大・精神）
加藤　隆一（慶大・医・薬理）
川北　幸男（阪市大・医・神経）
城戸　亮（和医大・病態生化）
菊野　正隆（上智大・理工・化学）
小林　健一（都精神研）
高坂　睦年（岡山大・医・脳代謝研）
小宮　義璋（東大・医・脳研）
熊代　永（福島医大・精神）
公文　明（都精神研）
栗原　正（新大・脳研）
栗山　欣弥（京府医大・薬理）
黒田洋一郎（都神経研）
黒川　正則（東大・医・脳研）
町山　幸輝（東大・医・精神）
松田　友宏（阪大・医・薬理）
松谷天星丸（保衛大・医・総医研）
三木　直正（京府医大・薬理）
御子柴克彦（慶大・医・生理）
三宅　正治（愛媛大・医・精神）
宮本　英七（熊大・医・生化）
宮本　侃治（国立神経センター）
森　昭胤（岡山大・医・脳代謝研）

森　浩一（阪市大・医・神経）
永井　克孝（都老人研）
永田　豊（名保衛大・医・生理）
永津　俊治（東工大・生命化学）
中嶋　照夫（阪大・医・高次研）
中村　陸郎（府中病院・神経）
中沢　欽哉（愛知コロニー）
中沢　恒幸（保衛大・医・神経）
成瀬　浩（国立神経センター）
西村　健（阪大・医・精神）
西塚　泰美（神戸大・医・生化）
野口　鉄也（慶大・医・生理）
野村　正彦（保衛大・医・生理）
小笠原信明（愛知コロニー）
岡田　安弘（都神経研）
奥山　典生（都立大・理・化学）
大塚　正徳（東医歯大・医・薬理）
大月　三郎（岡山大・医・精神）
斉藤　喜八（阪大・医・薬理）
斎藤　章二（日大・医・薬理）
佐武　明（新大・脳研・神経化学）
嶋津　孝（都精神研）
瀬川　富朗（広大・薬・薬効）
清水　宏俊（日本ロシュ研）
反町　勝（愛媛大・医・生理）
須田　治彦（慶大・医・生理）
多田　啓也（東北大・医・小児）
高垣玄吉郎（都神経研）
高橋　良（長崎大・医・精神）
高橋　康夫（新大・脳研・神経薬理）
武富　保（信州大・医・順応研）
竹内　宏（岡大・医・脳代謝研）
玉井　洋一（北里大・医・生化）
田中千賀子（神大・医・薬理）
田中　亮（名市大・医・生化）
谷口　和覧（国立大阪病院・神経）
融　道男（国立神経センター）
塚田　裕三（慶大・医・生理）
内村　英幸（国立肥前療養所）
植村　慶一（埼玉医大・生理）
宇尾野公義（都立府中病院）
台　弘（山田病院）
渡辺　昌祐（川崎医大・精神）
八木　国夫（名大・医・生化）
山上　栄（阪市大・医・神経）
山川　民夫（東大・医・生化）
山本長三郎（金大・医・生理）
横井　晋（横浜市大・医・精神）
吉田　博（阪大・医・薬理）

昭和５２年度　日本神経化学会決算報告書

（昭和５１年９月１日～昭和５２年８月３１日）

収入		支出	
一般会費	819,725	人件費	1,791,847
賛助会費	660,000	印刷コピー代	464,575
抄録集売上	1,520,440	抄録集印刷代	750,000
学会参加費	299,000	学会運営費	500,000
雑収入	27,232	会議費（旅費を含む）	137,165
小計	3,326,397	通信連絡費	529,320
前年度繰越金	2,108,496	事務雑費	129,330
		理事選挙費（会員名簿印刷費を含む）	309,250
		小計	4,611,487
		次年度繰越金	823,406
合計	¥ 5,434,893	合計	¥ 5,434,893

佐武・山川両監事の監査を受け承認を得た。

昭和５３年度　日本神経化学会予算（案）

（昭和５２年９月１日～昭和５３年８月３１日）

収入			支出	
一般会費	2,000,000	@2,500×800	人件費	1,900,000
賛助会費	860,000		印刷コピー代（事務局報印刷費を含む）	650,000
抄録集売上	1,500,000		抄録集印刷代	870,000
学会参加費	450,000	@1,500×300	学会運営費	500,000
雑収入	30,000		会議費（旅費を含む）	400,000
小計	4,840,000		通信連絡費	550,000
前年度繰越金	823,406		事務雑費	100,000
合計	¥ 5,663,406		小計	4,970,000
			次年度繰越金見込	693,406
			合計	¥ 5,663,406

4）次期学会世話人及び開催地の件

第２１回日本神経化学会は世話人代表・永田豊氏（名保衛大・医・生理）のもとに名古屋で行なわれることが承認された。

○昭和５３年度総会

と　き：昭和５３年１０月２８日（土）

ところ：愛知県産業貿易館ホール

議　長　永田　豊

1）庶務会計報告

昭和５３年度決算報告が提示され承認された。つづいて昭和５４年度予算案が提示され承認された。

尚現会員数　９５３名

昭和５３年度の新入会員数　１５２名

退会者　３１名

2）プログラム編成報告

本年度の応募件数　８１件

採用不可となったもの　７件

採用演題　７４件

3）次期学会世話人および開催地の件

第２２回日本神経化学会は世話人代表・高垣玄吉郎氏（東京都神経研）のもとに東京で行なわれることが承認された。

と　き：昭和５４年１１月　９日（金）

１１月１０日（土）

ところ：都市センター（東京）

4. 第21回日本神経化学会プログラム編成委員会報告

と　き：昭和５３年８月７日（月）

ところ：野口英世記念会会館（東京）

出席者

理事：塚田裕三，黒川正則，早石　修
平野修助，垣内史朗，高坂睦年
永田　豊（世話人代表）
永津俊治，大月三郎，佐武　明
高垣玄吉郎，高橋　良，植村慶一
吉田　博

プログラム専門委員：芳賀達也，
飯田静夫，市山　新，磯辺俊明
仮屋哲彦，加藤尚彦，御子柴克彦
森　浩一，中沢欽哉

文章で回答した者：
柿本泰男，田中　亮

1）本年度の応募件数　８１件

2）各応募原稿につき２名の審読者が決められ，採用，保留，不可の３段階に分け審査が行なわれた。

3）採用不可となったもの　７件

4）採用したもの　７４件

２日間２会場の使用によって配分し，プログラム編成を行った。

昭和５３年度決算報告書（昭和５２年９月１日～昭和５３年８月３１日）

収入		支出	
一般会費	1,990,500	人件費	1,916,845
賛助会費	560,000	事務局報編集印刷代	854,920
抄録集売上	2,080,800	抄録集印刷代	925,000
学会参加費	621,500	学会運営費	500,000
雑収入	11,218	会議費（旅費を含む）	612,758
小計	5,264,018	通信連絡費	548,960
前年度繰越金	823,406	事務雑費	115,780
合計	¥ 6,087,424	小計	5,474,263
		次年度繰越金	613,161
		合計	¥ 6,087,424

昭和５４年度予算（案）（昭和５３年９月１日～昭和５４年８月３１日）

収入			支出	
一般会費	2,000,000	@2,500×800	人件費	2,090,000
賛助会費	560,000		事務局報編集印刷代	870,000
抄録集売上	2,000,000	@4,000×500	抄録集印刷代	930,000
学会参加費	500,000		学会運営費	500,000
雑収入	5,000		会議費（旅費を含む）	430,000
小計	5,065,000		通信連絡費	550,000
前年度繰越金	613,161		事務雑費	100,000
合計	¥ 5,678,161		小計	5,470,000
			次年度繰越金見込	208,161
			合計	¥ 5,678,161

変更のお知らせ

学会場の都合により下記の如く変更致します。

と　き：昭和５４年１１月１６日（金）

１１月１７日（土）

ところ：都市センター（東京）

5. 第21回日本神経化学会プログラム

＜**世話人代表**＞　永　田　　豊

＜**日　時**＞　昭和53年10月26日(木)
27日(金)
28日(土)

＜**会　場**＞　愛知県産業貿易館
名古屋市中区丸の内3丁目1番6号
電話（052）231－6351

第21回　日本神経化学会前夜祭講演会

と　き　昭和53年10月26日(木)　14:00～17:00
ところ　愛知県産業貿易館 西館10階・大会議場

“学習と記憶の神経生物学”

司　会　　永田　豊(保健衛生大・医)・田中　亮(名市大・医)

1．“学習と記憶の神経化学・序説”
……塚田裕三(慶応大学・医学部教授)

2．“Role of presynaptic afferents in the development and maintenance of postsynaptic structures”.
……József HÁMORI (Semmelweis University Medical School, HUNGARY)

3．“Regeneration of optic nerve in the gold fish-a tissue culture approach”.
…… Bernard W. AGRANOFF (The University of Michingan, U.S.A.)

4．“Transient and lasting biochemical responses to visual deprivation and experience in the rat visual cortex”.
……Steven P. R. Rose (The Open Universite U.K.)

第1日　10月27日(金)

●第1会場：(西館10階・大会議場)

9:20～10:20

1．脳および網膜へキソキナーゼのグルコース・アノマー基質優位性
……稲垣員洋，三輪一智，奥田潤(名城大・薬・臨床生化)

2．サソリ毒のNaチャンネルへの結合
……岡本治正(東大・医・脳研・生化)

3．Arachnoid villi における水の透過性におよぼすバゾプレシンの作用に関する研究
……能登　直，中嶋照夫(阪大・医・高次研)，佐治美昭，名川雄児(武田薬品・中研・医薬研)

―― 休　憩（20分）――

10:40～12:00

4．生体膜系のプロティン・キナーゼとCa^{2+}依存性活性化因子
……森　光寿，岩佐　寧，川原康洋，山本正博，岸本明，高井義美(神戸大・医・第2生化)

5．Cyclic AMP 依存性プロティンキナーゼによるチロシン水酸化酵素の活性の調節
—— チロシン水酸化酵素のリン酸化による活性化 ——
……山内　卓，藤沢　仁(旭川医大・第1生化)

6．顆粒状蛋白に対する Ca^{2+}-dependent modulator protein 結合の性質
……上西圀広，安田誠治(大阪府立中宮病院)，垣内史朗(阪大・医・高次研)

7．シナプス形質膜に局在するモジュレーター蛋白依存性 $(Ca^{2+}+Mg^{2+})$-ATPase
…… 祖父江憲治[1]，市田成二[2]，吉田　博[3]，山崎礼子[4]，垣内史朗[1]
([1]阪大・医・高次研，[2]近大・薬・中毒，[3]阪大・医・I薬理，[4]大阪府立中宮病院)

12:00～13:00　—— 昼　　食 ——

13:00～14:20

8．脳の顆粒分画に存在するモジュレーター結合蛋白：〔^{3}H〕-acetyl modulator protein を用いての実験
……祖父江憲治[1]，大島松美[1]，西銘伸蔵[1]，手島佳子[2]，垣内史朗[1] ([1]阪大・医・高次研，[2]大阪府立中宮病院)

9．培養神経芽細胞腫 NIE-115 における Guanylate cyclase の活性化について
……天野恵美子，斉藤光生，中根正樹，出口武夫(東京都神経研)

10．分離ニューロンおよびグリア細胞群の環状ヌクレオチド生成ならびに分解系
……難波経篤，安藤正人，永田　豊(保健衛生大・医・生理)，北島哲子，中沢欽哉(愛知コロニー・発達障害研)

11．強制走行ストレスによるラット脳の cyclic AMP generating system の変動
……辻村良太郎，蒔田一郎，鳩谷　龍(三重大・医・精神)

—— 休　憩 (20分) ——

14:40～16:00

12．Kindling preparation によるけいれん準備状態の脳各部位，脳脊髄液ならびに血漿中の cAMP の変化について
……新国　茂，沼田吉彦，金子元久，大島直和，渡辺　厚，熊代　永(福島県立医大・精神)
鈴木武彦(福島県立医大・薬理)

13．ラット脳ミエリンに於ける Acid hydrolase について
……山口修一(慈恵医大・小児科)，鈴木邦彦 (Dept. Neurol, Albert Einstein Coll. Med., U.S.A.)

14．脳 2′-nucleotidase の精製と性質
……中村重信，山尾　哲，伊藤順子，亀山正邦(京大・医・老年医学)

15．2′, 3′-cyclic nucleotide 3′-phosphohydrolase (CNPase) の精製とタンパク化学的特性
……須田治彦，塚田裕三(慶大・医・生理)

—— 休　憩 (20分) ——

16:20～18:00

16．ウシ末梢神経ミエリン膜糖蛋白の糖ペプチドについて
……北村邦男，鈴木明美，植村慶一(埼玉医大・第1生理)

17．鶏胚末梢神経のミエリン形成とミエリン蛋白
……植村慶一，堀江賀与子，北村邦男，鈴木　勝，上原政治(埼玉医大・第1生理)

18．培養小脳組織のミエリン形成とタンパク合成
……長池一博，塚田裕三(慶大・医・生理)

19．Quaking マウスにおけるミエリン形成異常の神経化学的研究
……御子柴克彦，長池一博，青木エミ子，塚田裕三(慶大・医・生理)

20．蛋白分解酵素による分離ミエリンの消化
—— ちぢみ現象への影響 ——
……阿部敏明，八杉悦子，泉　達郎，山川民夫(東大・医・第1生化)，石浦章一(東大・医・第2生化)

●第2会場：(西館4階・第5会議室)

9:20～10:20

21，羊水過多症妊婦より摘出された胎児脳の脂質
……国下龍英，武富　保(信大・医・順応研)

22，Multiple Sulfatase Deficiency (MSD) のムコ多糖に関して
……衛藤義勝，沼口俊介，半田照彦(慈恵医大・小児科)

23．ウシ脳，脊髄および末梢神経のガングリオシド組成
……岩森正男，永井克孝(東京都老人研・生化)

—— 休　憩 (20分) ——

10:40～12:00

24．ラット脳の RNase H の多様性
……塚田欣司，斉藤順子，沢井保子(東医歯大・難研・病態生化)

25．Eℓマウス脳におけるポリ(A^+)RNA の諸性質
……山上　栄，大野京介，辻　正記，森　浩一，大西　博，川北幸男(大阪市大・医・神経)

26．小麦胚芽無細胞系でのラット脳 poly(A) RNA による 14-3-2 蛋白の生合成
……崎村建司，吉田　豊，高橋康夫(新大・脳研・神経薬理)，鍋島陽一(新大・医・第1生化)

27．プロラクチンによるマウス脳の poly(A^+)-RNA 合成の刺激
……森　浩一，山上　栄，大西　浩，辻　正記，大野京介，川北幸男(大阪市大・医・神経)

12:00～13:00　—— 昼　　食 ——

13:00～14:20

28．コリン性シナプス小胞
—— 新分離法とその化学的構成 ——
……田代朋子，H. Stadler (Max-Planck生物物化学研，Göttingen，西独)

29．シナプス小胞分画に含まれる Mg^{2+}-ATPase の属性および起源についての再検討
……都築紀宏(名市大・医・生化)

30．牛大脳の coated vesicle 画分の分離とその性質
……後藤香糸子，田中　亮(名市大・医・生化)

31．Fluorescent Ca^{2+} analog としての Tb^{3+} と plain synaptic vesicle 画分との相互作用
……奥村久仁子，田中　亮(名市大・医・生化)，W. P. Hoss(Rochester大・医・脳研)

14:40～16:00　—— 休　憩 (20分) ——

32．神経終末可溶性分画からのアセチルコリン遊離促進物質の精製と同定，およびその(L-アスコルビン酸)作用機序
……郭　哲輝，畑　文明，吉田　博(阪大・医・I薬理)

33．アトロピン慢性投与によるラット脳内ムスカリン様アセチルコリン受容体量の増加と動物行動の変化
……竹安邦夫，内田修次，野口　豊，藤田典久，斉藤喜八，吉田　博(阪大・医・I薬理)

34．視床下部におけるコリン作動性ニューロンの機能：特に代謝制御作用について
……嶋津　孝，小沢雅子，石川巧一，松下浩司(東京都精神研・神経化学)

35．コリン作働性ニューロンの環境変化に対する適応的反応：カエル神経系におけるコリンアセチルトランスフェラーゼの季節的活性上昇
……松田友宏，野口　豊，米原典史，吉田　博(阪大・医・1薬理)

16:20～18:00　—— 休　憩 (20分) ——

36．器官培養平滑筋におけるムスカリン様 Ach および NA 反応性の動態
……五ノ井透，黒見　坦，長谷川修司，萩原弥四郎(千大・医・脳機能研)

37. 脳のアデノシン結合蛋白：(I) 予備的実験
……小田切脩，逸見順子，清水宏俊(日本ロシュ研)
38. シナプス伝達におけるアデノシン関連物質の生理作用とその分子機構
—— Ca^{2+},サイクリック AMP を介するシナプス前部への Feed-back 機構の可能性 ——
……黒田洋一郎，小林和夫(東京都神経研)
39. Opioid radioreceptor assay とラット視床下部 endogenous opioid substance の性状
……小川紀雄(岡山大・医・三内)，H. G. Friesen (Manitoba大・医・生理)
40. 針鎮痛の有効性の個体差と内因性モルヒネ様物質との関係
……村居真琴，田中正明，蜂須　貢，岡　　潔，武重千冬(昭和大・医・1生理)

第2日　10月28日(土)

●第1会場

9:00～10:20

41. 脳内 noradrenaline, 3-methoxy-4-hydroxyphenyl-ethyleneglycol sulphate (MHPG-SO_4) の同時測定法とその rat 脳内各部位での定量例
……河野康子，中川良一，戸島信夫，田中正敏，長崎信行(久留米大・医・薬理)
42. ラット脳内 type C MAO の clorgyline, deprenyl による阻害作用
……豊島良枝，和久井淑子，杵鞭宏育，上條一也(昭和大・医・薬理)
43. 未熟または未分化な神経組織のモノアミン酸化酵素の Multiple forms
……鈴木　修，勝又義直，大矢正算(名大・医・法医)
44. ラット脳室周囲領域におけるモノアミン酸化酵素の多様性について
—— clorgylineによる阻害の検討 ——
……金　長寿，平野　誠，内村英幸，斉藤　雅，松本　孝(国立肥前療養所)，中原辰雄(九大・理・化学)

—— 休　憩 (20分) ——

10:40～12:00

45. ラット大脳部位別モノアミン酸化酵素活性の日内変動
……庄盛敏廉，土井　亨，中野重行*，沖田美佐子，高坂睦年(岡大・医・脳代謝研・*愛媛大・医・薬理)
46. アルコール離脱現象におけるヒト髄液 3-Methoxy-4-Hydroxy Phenylglycol, Homovanillic acid 及び 5-Hydroxy-indoleacetic acid の変化
……藤本　明，長尾卓夫，佐藤光源，山本光利，高橋　茂，大月三郎(岡大・医・精神)
47. ラットにおけるチロシン水酸化酵素および芳香族アミノ酸脱炭酸反応におよぼすインスリンの効果
……沖田美佐子，庄盛敏廉，金行孝雄，盛政忠臣，三好公明，高坂睦年(岡大・医・脳代謝研)
48. A new potential neuroleptic YM-08050 のラット脳 dopamine 代謝におよぼす影響
……原田正富，臼田真治，佐野健治，野城　修，前野弘夫(山之内製薬・中研)

12:00～13:00　　—— 昼食(評議員会) ——

13:10～13:40　　—— 総　　会 ——

〔議　題〕　1．庶務・会計報告　　2．プログラム編成報告　　3．昭和54年度予算承認の件
4．次期学会世話人および開催地の件　　5．その他

13:50～15:10

49. 鎮痛薬 1, 3-diphenyl-5-(2-dimethylaminopropionamide)-pyrazole (difenamizole) の神経化学的研究
……吉田直之，鍋島俊隆，山口和政，亀山　勉(名城大・薬・薬品作用)
50. Thyrotropin Releasing Hormone (TRH) のラット脳 striatal slices からの dopamine 遊離促進作用への Ca^{2+} および cholinergic 機序の関与
……成実重彦，永井康雄，名川雄児(武田薬品・中研)

51. 線条体の Choline Acetyltransferase 電顕組織化学
……貝谷寿宣，岩田　毅，吉村　剛，森内　巌，難波益之(岐大・医・精神)
52. 脳ヒスタミンの代謝：クロールプロマジン，MAOI の影響
……小西博行，平井基陽，能登　直，中嶋照夫(阪大・医・高次研)

—— 休　憩（10分）——

15:20～17:00

53. Cytosine arabinoside 投与による実験的小頭症ラットの脳内物質変化と学習能力
……松谷天星丸，田丸政男，永吉道子(保健衛生大・医・総医研)，塚田裕三(慶大・医・生理)
54. トリプトファン欠乏ラットの脳内インドールアミン代謝と学習能力
……野村正彦，永田　豊(保健衛生大・医・生理)
55. 脳 2′, 3′-cyclic nucleotide phosphohydrolase 活性と Carbonic anhydrase 活性：
新生期 6- Hydroxydopa 処置による成熟ラット部位別脳における変化
……大熊康修，梶山博子，野村靖幸，瀬川富朗(広大・医・総薬研)
56. 実験的硬塞脳におよぼす aminophylline および diphenylhydantoin の効果
……岸川秀実，田渕知雄，大本堯史，西本　詮(岡大・医・脳外)
57. 5，10メチレンテトラハイドロ葉酸還元酵素欠損症における葉酸代謝
……成沢邦明，多田啓也(東北大・医・小児科)

●第 2 会場

9:00～10:20

58. 脳の α-Aminoadipate transaminase の精製・性質および同定
……原田　泉，湊川洋介，城戸　亮(和医大・病態生化)
59. 発育期トリおよびマウス脳における Lysine 脱炭酸と Cadaverine, Pipecolic acid, Piperidine 生合成
……野村靖幸(広大・医・総合薬)，T. Schmidt-Glenewinkel, E. Giacobini(Connecticut大・精神薬理)
60. ラット脳 thiamine diphosphatase の内因性活性化因子としての ascorbic acid
……松田敏夫，前田定秋，馬場明道，岩田平太郎(阪大・薬・薬理)
61. ラット脳のプロスタグランジン D 合成酵素系
……清水孝雄，山本尚三，早石　修(京大・医・医化)

—— 休　憩（20分）——

10:40～12:00

62. Substance P 特異的結合の薬理学的研究
……仲田義啓，日下歓子，瀬川富朗(広大・医・総合薬研)
63. ヒト顎下腺および脳の Dipeptidyl-aminopeptidases と substance P の水解
……加藤　武，浜登希子，永津俊治(東工大・総合理工研・生命化学)，永津郁子(保健衛生大・医・解剖)
64. 脳の guanidino 化合物に関する研究——特に phenanthrenequinone による蛍光測定法について
……森　昭胤，片山泰人，平松千明，渡辺洋子(岡大・医・脳代謝研)
65. 脳の酸性タンパク質の二次元電気泳動
……青木節子，石岡憲昭，礒辺俊明，真鍋　敬，奥山典生(都立大・理・化)

12:00～13:00　—— 昼食(評議員会) ——

13:10～13:40　—— 総会(第 1 会場) ——

13:50～15:10

66. グリア細胞成長促進因子 (Glia maturation factor, GMF) の物理化学的性質とその精製
加藤泰治(名市大・医・生化)，T—C. Chiu, D. E. Turriff, S. S. Troy, R. Lim(シカゴ大・脳研)

67. ヒト脳腫瘍と S-100 蛋白質
……守屋芳夫，古田知久，坪井雅弘，田渕和雄，西本詮(岡大・医・脳外)

68. フルオログラフィーによる遅い軸索流の分析
—— 分岐軸索におけるポリペプチド輸送の非対称性について ——
……森　　啓，小宮義璋，黒川正則(東大・医・脳研・生化)

69. 大脳半球摘除ラット神経組織の蛋白代謝
—— 中枢神経系の可塑性に関連して ——
……渡辺達雄，植木幸明(新大・脳研・脳外)，宮沢　登(山形大・医・脳外)
佐武　明(新大・脳研・神経化学)

—— 休　憩 (10分) ——

15:20～17:00

70. 特殊側線器の求心性シナプス伝達に対する血漿の二相性効果と血漿成分分画
……梅北峻一，沖津祥子，松本百合枝，小原昭作(帝京大・医・1生理)

71. Ethylnitrosourea induced の clone 化細胞のアミノ酸代謝，
特にアミノ酸への ^{14}C および ^{15}N の Incorporation について
……金松知幸，高木芳夫，阿相皓晃，野田行文，平野修助(東邦大・医・2生理)
中井健而(東邦大・医・総研)

72. ラット網膜の GABA 代謝とその機能
……水野有武，鎌田芳夫，国田正矩，松田　誠(慈恵医大・医化・眼科)

73. ビタミン B_6 拮抗体痙攣と GABA 代謝変動との関連
……安部美耶子，松田　誠(慈恵医大・医化)

74. 躁うつ病者の血中アミノ酸濃度の変動とその基礎的背景
……岸本英爾，飯嶋誉文，村上淳子，浜　由紀(横浜市大・医・精神)

6. 第２１回日本神経化学会前夜祭講演会抄録

時　間　：　昭和53年10月26日(木)　14：00～17：00
場　所　：　愛知県産業貿易館・西館10階・大会議場

主　題　：　学習と記憶の神経生物学

14：00～15：20　　**司　会**　　**永　田　　豊**（名古屋保健衛生大学・医学部）

I　**"学習と記憶の神経化学・序説"**　　**塚　田　裕　三**（慶応大学・医学部教授）

II　"Role of presynaptic afferents in the development and maintenance of postsynaptic structures".

Dr. József HÁMORI (Senior Staff Scientist, First Department of Anatomy, Sommelweis University Medical School, Budapest IX, HUNGARY)

15：20～15：40　休　憩

15：40～17：00　　**司　会**　　**田　中　　亮**（名古屋市立大学・医学部）

III　"Regeneration of optic nerve in the gold fish — a tissue culture approach".

Dr. Bernard W. AGRANOFF (Professor of Biological Chemistry, the University of Michigan, Ann Arbor, Michigan 48109, U.S.A.)

IV　"Neurochemical correlates of visual experiences in the rat".

Dr. Steven P.R. ROSE (Professor of Biology, The Open University, Walton Hall, Milton Keynes MK7 6AA, U.K.)

Recent Advances in Neurochemical Approaches to Learning and Memory

Yasuzo Tsukada

Department of Physiology, Keio University School of Medicine Shinanomachi, Tokyo, JAPAN

During the past decade, the reports suggesting the molecular events involved in the storage of information including plasticity in board sense in the nervous system have been accumulated. The strategies for the research in this field can be categorized as being four methodologies: (A) correlative study, (B) interventive study, (C) memory transfer and (D) neurochemical background of learning disability.

The memory process can be devided into two categories such as short-term and long-term. The former process may involve synaptic events modulating by transient chemical changes in ionic flux or transmitter activity. On the other hand, the latter may involve the changes in the rate of RNA and protein syntheses which result in long-lasting structural alternations including enzyme activities responsible for the synaptic connectivity so as to produce a permanent consolidation of memory. However, it is not sure what the cellular role of the protein newly formed is.

At the present, it is strongly suggested by the experimental results that the storage of information in CNS accompany with the formations of RNA and protein. However, it is not convincing that RNA and protein which were newly formed in CNS are specific events concerning with the storage of memory, since it is not easy way to eliminate the chemical changes in the brain which are associated with general sensory or motor activity particularly in the case of correlative study. Metabolic changes in the experimental animals accompanied with learning are varied depending upon the learning task used. In order to emphasize te specific events appearing in learning process, emotional excitement as a stress should be minimized to avoid non-specific metabolic changes.

It has been confirmed that memory consolidation is blocked by the administration of metabolic inhibitor. But the environmental situation is also important concerning with the arousal state which occured in the brain after the experience. So far as the interventive studies are concerned, the problems are not only in evaluating the validity of measured biochemical changes, but in assessing precisely what the inhibitor does.

Memory transfer is charming problem, but there will be serious questions to be comprehended logically. How do intraperitoneally injected macromolecules penetrate the blood-brain barrier and enter appropriate site of the cell ? How does it carry the specific information required ? However, in general, it is of interest that the administration of some neuropeptides

promote the learning ability.

By the investigation of the correlation between neurochemical changes and learning disability using the model animals having cerebral impairment such as cretinous, PKU, hydrocortisone-treated, undernourished and MAM-treated rats which were produced experimentally in early life of development, it is expected that fundamental organization supporting the memory consolidation could be clarified. And it was suggested in this paper that dysmyelination in cerebrum which occured developmentally had more close relation to disability of discriminative learning other than cerebral weight or the contents of DNA and monoamines in the cerebrum.

As to neurochemical approaches to learning and memory, neurochemistry alone will not supply the answer, and interdisciplinary approaches joining with biochemistry should be needed so that a wide variety of techniques and ideas can be brought to bear on this field.

References

塚田裕三：学習行動を支える脳の物質変化、サイエンス（1975） 5 90－103

塚田裕三：精神の物質、教養講座ライフサイエンス 共立出版（1976） 3 1－72

Tsukada, Y. et al : Neurochemical Correlates of Learning Ability, In: Behaivoral Neurochemistry. Spectrum Pub. Inc. (1977) pp.63-84.

塚田裕三：記憶と学習の神経化学的研究の進歩（1978） 神経研究の進歩 22 113－128

Role of Presynatpic Afferents in the Development and Maintenance of Postsynaptic Structures

József Hámori

Semmelweis University Medical School, First Department of Anatomy,
Budapest, HUNGARY

Development of the charcteristic synaptic connectivity of a particular neuronal network during neuronal differentiation is dependent on several factors. The genetically inherited properties of neuronal networks and thier elements are not automatically materialized. It appears, that neuronal synaptogenesis is a highly dynamic process, in which both pre- and postsynaptic elements develope their characteristic pattern through several steps of interdependence. This lecture deals with the role of presynaptic afferents in the shaping and formation of developing postsynaptic structures.

In studies of the effects of deafferentation on postnatal development, one of the most active research areas is the visual system. Hubel and Wiesel, using visual deprivation experiments have established, that this procedure results in profound functional alterations in the visual pathways. Morphological studies by Cragg and others have given support to the earlier findings suggesting, that early postnatal deprivation causes a significant reduction of synapses in the visual cortex. Electronmicroscopically we could demonstrate additionally, that this reduction in synapse number is brought up by the non-development (or disappearence) of specific dendritic postsynapitc structures (protrusion and spines). It is remarkable, that the primarily deprived presynaptic endings (optic terminals or specific afferents to the cortex) did not shown any morphologically observable alterations.

Another region of early deafferentation studies were concentrated on the development on cerebellar cortical circuitry. It appears, that the deprivation of mossy fiber-system causes a chain-like retardation — effect on the development of postsynaptic structures. Although the affected presynaptic elements involved (mossy fibers and parallel fibers) develope normally (by morphological standard) the dendritic digits of the granule cell dendrites are significantly reduced in number, and the Purkinje cell tertiary spines though normal in number, are much smaller. If both mossy and climbing fibre afferents are removed postnatally, the morphological change in related postsynaptic structures is more profound: the number of Purkinje dendritic spines is only 30-50% of that of the normal, and only those granule cell dendritic digits develope, which are in contact with intrinsic (Golgi neuronal) axons. — If only the climbing fibre system is removed, the numerical reduction of Purkinje tertiary dendritic spines is, strangely, also observable, in spite of the fact, that climbing fibers do not contact the tertiary spines

themeselves. This suggests, that the effect of presnyptic deafferentation on the development of postsynaptic structures is, in at least some cases an indirect phenomenon; the "A" afferent will induce a postsynaptic structure on "B" neuron for a third ("C") presynaptic element. From recent studies of the developing visual cortex it appears, that the specific afferents might be also indirectly responsible for the development of apical dendritic spines, which they do not contact. Experimental results on another developing systems (hippocampus and spinal cord) also compatible with the conclusion of this lecture, i.e.. (1) Deafferentation of a syanptic system causes significant abnormalities in the development of postsynatpic structures, (2) Deprivation of the same afferents, although do not alter the morphological appearence of the effected presynaptic terminals, results in specific structural and functional changes of the postsynatpic elements, (3) In some cases the presynatpic afferents exert their inductive role on the development of postsynaptic structures indirectly.

Regeneration of Optic Nerve in the Godlfish: A Tissue Culture Approach

B.W. Agranoff

Department of Biological Chemistry, The University of Michigan, Ann Arbor, Michigan 48109, U.S.A.

Our laboratory has examined the well-known in vivo model of neuronal recognition and specification, regenration and reattachment of the lesioned goldfish optic nerve to the optic tectum, and have exmained the properties of the system by means of proline radioautography, as well as by behavioral and electrophysiological studies. Incubations of control and retina following optic nerve crush indicate altered nucleotide RNA and protein patterns. For example, nucleoside phosphorylation is increased, during regeneration as is cytoplasmic poly (A) RNA and tubulin labeling. Extraction of RNA from control and from lesioned retina followed by incubation in a wheat germ system shows selective increase in tubulin messenger as a result of the axotomy. We have also developed tissue culture model of regeneration. While goldfish retinal explants do not grow well in culture, previous crush of the optic nerve leads to explants which support marked outgrowth of neurites in culture. The outgrowth has been characterized morphologically, and biochemical properties have been inferred from lectin-binding studies, which indicate the presence of terminal galactose and N-acetylglucosmaine moieties in the neurite membranes.

References

Burrell, H.R., Dokas, L.A. and Agranoff, B.W., RNA metabolism in the goldfish retina during optic nerve regeneration, *J. Neurochem.*, in press, 1978.

Feldman, E.L., Heacock, A.M. and Agranoff, B.W., Lectin binding in the regenerating goldfish visual system, *Society for neuroscience Abstracts,* 1978, in press.

Heacock, A.M. and Agranoff, B.W., Enhanced labeling of retinal protein during regeneration of the optic nerve in goldfish, *Proc. Nat. Acad. Sci., 73,* 828-832 (1976).

Neurochemical Correlates of Visual Experience in the Rat

Steven P.R. Rose

Brain Research Group, The Open University, Walton Hall, Milton Keynes, MK7 6AA, U.K.

This paper will begin by discussing the meaning of the concept of plasticity at the neuronal level. It will distinguish between epigenetically specified and plastic neurons, and between two types of plasticity, 'thermolabile' and 'thermostable'. It will posit the common cellular basis of developmental plasticity and of learning.

I then review recent experimental work from our lab using the model of visual deprivation/stimulation in the rat. We have shown that onset of visual experience results in both transient ('thermolabile') and lastig biochemical changes. The lasting changes that we have detected are primarily metabolic; there is an increase in the synthesis and export from the perikaryon of a rapidly labelling neuronal (glyco)-protein fraction. Both synthesis and export of this fraction are blocked by colchicine. There is an enhanced incorporation of ^{3}H-fucose into particulate glycoproteins, especially those associated with a synaptic membrane fraction, and the rate of incorporation of ^{3}H-lysine into polymerizable tubulin doubles. Certain acid hydrolases also show lasting increases in activity. The total quantity of tubulin (measured by colchicine binding) shows only a transient increase over the first 3h of light exposure. A similar transient increase also occurs in the ACh system. CAT and AChE activity, and the amount of the muscarinic ACh receptor (mAChr) measured by QNB binding, show increases of up to 54% within 3h of the onset of light exposure but are at control levels by 24h. These transient increases may be associated with short term memory processes; biochemically the mAChr change appears to represent unmasking of pre-existing receptor rather than *de novo* synthesis. Changes in ACh system seem to be a response to onset of light *per se* rather than patterned visual input and interact with the animal's endogenous circadian rhythms. An interpretation of these changes will be presented.

7. 第 7 回国際神経化学会議開催についてのお知らせ

SEVENTH INTERNATIONAL MEETING OF THE INTERNATIONAL SOCIETY FOR NEUROCHEMISTRY

September 2—6, 1979, Jerusalem, Israel

Jerusalem, May 1978

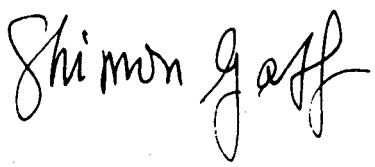
Dear Colleague,

On behalf of the International Society for Neurochemistry and the Organizing Committee in Israel I cordially invite you to the 7th International Meeting of the Society, to be held in Jerusalem on September 2—6, 1979. We will do our best to maintain the standard of scientific excellence that characterized the former meetings. We are also certain that you will enjoy visiting ancient as well as modern sites in Jerusalem and other parts of Israel.

To facilitate our planning in advance, we would greatly appreciate your early registration. The Second Announcement, which will include the full program and abstract forms will be sent in November to all members of the I.S.N. and to non-members who will have registered by that date.

We are looking forward to having you with us in 1979 in Jerusalem.

Sincerely,



Shimon Gatt
Chairman
Local Organizing Committee

OFFICERS
INTERNATIONAL SOCIETY FOR NEUROCHEMISTRY:

Chairman: **G. Brian Ansell,** England
Secretary: **M.H. Aprison,** U.S.A.
Treasurer: **E. Kvamme,** Norway

PROGRAM COMMITTEE

Bernard W. Agranoff, Chairman
Neuroscience Laboratory Building
1103 E. Huron St.
Ann Arbor, Michigan 48109, U.S.A.

N. Bazan, Argentina
J. Blass, U.S.A.
E. Costa, U.S.A.
A. Dahlstrom, Sweden
J. Hawthorne, England
M. Kurokawa, Japan
V. Neuhoff, Germany
W. Norton, U.S.A.
J. Schacht, U.S.A.
E. Shooter, U.S.A.
L. Sokoloff, U.S.A.
T. Sourkes, Canada
G. Vincendon, France

LOCAL ORGANIZING COMMITTEE

Shimon Gatt, Chairman
Dept. of Biochemistry
Hebrew University-Hadassah Medical School
P.O.Box 1172, Jerusalem, Israel

R. Ashkenazi
M. Gutnick
B. Kanner
J. Magnes
D. Michaelson
H. Rahamimoff
R. Rahamimoff
D. Samuel
R. Werman
E. Yavin

SECRETARIAT

"KENES" Organizers of Congresses and Special Events Ltd., P.O.B. 983, Jerusalem, Israel.

PRELIMINARY TIME TABLE

SUNDAY, SEPTEMBER 2, 1979

Afternoon	Registration
Evening	Informal Get-together

MONDAY, SEPTEMBER 3, 1979

Morning	Opening Session Reports of Satellite Meetings
Afternoon	Poster Presentations Short Communications Symposia/Workshops First Business Meeting of the I.S.N.
Evening	Round Tables

TUESDAY, SEPTEMBER 4, 1979

Morning	Symposia
Afternoon	Poster Presentations Short Communications Symposia/Workshops
Evening	Reception by the Municipality of Jerusalem at the Israel Museum followed by Visit to the Museum

WEDNESDAY, SEPTEMBER 5, 1979

Morning	Symposia
Afternoon	Poster Presentations Short Communications Symposia/Workshops Second Business Meeting of the I.S.N.
Evening	"Sound and Light" Show at the Citadel of the Old City of Jerusalem Night-Walk through the Old City

THURSDAY, SEPTEMBER 6, 1979

Morning	Symposia
Afternoon	Poster Presentations Short Communications Symposia/Workshops Round Tables
Evening	Farewell Show and Party

PRELIMINARY SCIENTIFIC PROGRAM

SYMPOSIA AND WORKSHOPS

Biochemistry of Nerve Growth Factor
Biochemistry of Neuromuscular Disease
Function of Alpha and Beta Receptors
Intracellular Motility
Recognition and Specification in the Nervous System
Neurotransmitter Basis of Neurochemical Disorders
Modulatory Roles of Calcium at the Synapse
Storage Granules
Biochemical Probes of Cerebral Metabolism
Functional Roles of Taurine, GABA and Amino Acids
Cholinergic Mechanisms
Glutamate and the Central Nervous System
Myelin-Related Enzyme Activities
Fibrous Proteins
Presynaptic Receptors
Glycolipids and Glycoproteins
Biochemistry of Neurotropic Viruses
Phospholipids

ROUND TABLES

Biochemical Correlates of Behavior
Environmental Neurotoxicity
Nucleic Acids
Neuroimmunology
Developmental Neuroendocrinology
Microanalytical Techniques and Trace Components
Conversion and Inactivation of Neuropeptides
Neurotoxins as Tools

Further suggestions should be directed to and information obtained from the Chairman of the Program Committee

Professor Bernard W. Agranoff
Neuroscience Laboratory Building
1103 E. Huron St.,
Ann Arbor, Michigan 48109
U.S.A.

SATELLITE MEETINGS

The following Satellite Meetings are planned and will all take place during the week of August 27, 1979. Further information may be obtained from the respective organizers.

1. "REGULATION OF ENDORPHINS AND OTHER NEUROPEPTIDE TRANSMITTERS"
   Organizers: **Trabucchi** and **Costa**
   Location: Brescia, Italy

2. "BIOCHEMICAL DEVELOPMENT OF NERVOUS TISSUE IN CULTURE"
   Organizers: **Giacobini, Shahar, Vernadakis**
   Location: Rehovot, Israel

3. "THE AGING BRAIN AND DEMENTIA"
   Organizers: **Davidson, Amaducci**
   Location: Florence, Italy

4. "ENZYMES, NEUROTRANSMITTERS AND MENTAL DISEASE"
   Organizers: **Youdim, Usdin, Sourkes**
   Location: Haifa, Israel

5. "NEUROCHEMISTRY AND CLINICAL NEUROLOGY"
   Organizer: **Lajtha**
   Location: Hungary

6. "BIOCHEMISTRY OF THE RETINA"
   Organizers: **Bazan, Alivisatos**
   Location: Greece

7. "GENETIC MODELS OF NEUROLOGICAL DISEASE — ANIMAL AND HUMAN MODELS"
   Organizers: **Blass, Omenn**
   Location: Not yet determined

GENERAL INFORMATION

LOCATION

All sessions will be held at Binyanei Ha'ooma Convention Center.

LANGUAGE

The official language of the Meeting will be English.

REGISTRATION FEE (per person)

	Until May 31, 1979 US$	From June 1, 1979 US$
Participant (member of the ISN)	$ 80.—	$ 95.—
Participant (non-member)	$ 100.—	$ 115.—
Accompanying Person	$ 40.—	$ 40.—
Student	$ 40.—	$ 50.—

Please complete the enclosed Registration Form "A" and return it accompanied by the fees to the Secretariat, 7th International Meeting of I.S.N., P.O.B. 983, Jerusalem, Israel.

In the event of cancellation, full refund of the registration fee may be obtained up to three months before the Congress, and 50% of the fee up to one month before the Congress. No refund will be made if cancellation is received after August 2, 1979.

CALL FOR PAPERS

Deadline — March 15, 1979.

Participants wishing to present a communication should submit an abstract of up to 250 words to the Secretariat of the Meeting, P.O.B. 983, Jerusalem, Israel.

The abstracts will be reproduced in an Abstract Book to be distributed at the Meeting.

We encourage presentation of communications as posters. These will be published in the abstract book and exhibited for the entire duration of the Meeting. They can therefore be viewed at all times.

Authors preferring an oral presentation will be allotted 10 min. and 5 min. for discussion.

TRAVEL COORDINATOR

Dr. A. Lajtha has agreed to act as Travel Coordinator. His address is:

Dr. Abel Lajtha
Institute for Neurochemistry and Drug Addiction
Ward's Island, New York, N.Y. 10035

BANK

The official bank is the Bank Leumi le-Israel B.M., Kikar Malchei Israel Branch, Tel Aviv, Israel.

CLIMATE
The weather in Jerusalem in September is dry and sunny during the day and cool in the evenings. Average mid-day temperature: 23—25°C. (80—85°F.).

CLOTHING
Informal for all occasions. Light coat required for cool evenings and sightseeing tours.

MEETING SECRETARIAT
KENES, Ltd.
8 Shmuel Hanagid Street, P.O.B. 983, Jerusalem, Israel
Tel. (02) 222490 or 228553.

TRAVEL AND ACCOMMODATION
PELTOURS LTD.
(Congress Department, 52 Nahlat Benyamin Street)
Tel-Aviv, Israel
Telephone: 50851 • Telex: 03-3830
Cable Address — PELTOURS TELAVIV

PELTOURS have been appointed official travel agents to the Meeting and their network of offices and agents abroad (see attached list) are offering you the best possible travel arrangements to and from Israel. Special efforts will be made by our agents to organise low price group fares to Israel. In Israel, Peltours, through their head office and branches throughout the country, will look after hotel accommodation, meet participants on arrival, arrange transfers to hotels and provide all the sightseeing which may be requested.
Hotel accommodation has been reserved in Jerusalem for the period September 2 — September 6, 1979 in hotels of the following grades: 5-star, 4-star and 3-star, and all these rooms will be allotted on a first-come, first-served basis.
Special arrangements will be made to offer you a pre- or post-Congress sightseeing programme. For further details, please apply to the Peltours Overseas agent in your area, who will gladly assist you in the arangements for sightseeing, hotel accommodation and any other requirements in the field of travel.
EL AL ISRAEL AIRLINES are the official carriers and their offices throughout the world will be at the service of participants in connection with flight arrangements.

EL AL ISRAEL AIRLINES OFFICIAL CARRIER

8. その他

お知らせ

第9回フルトンソサィェティの国際シンポジウム

テーマ： "Neuropeptides in the Brain"

会 期： 1979年10月3日

ところ： Saint Louis Missouri

詳細は下記に御連絡下さい。

Prof. Dr. Victor Soriano Calle Buenos Aires 363 Montevideo — Uruguay.

日本神経化学会会則

昭和51年10月

日本神経化学会会則

（昭和41年10月 8日制定）
（昭和45年10月17日改正）
（昭和50年11月15日改正）
（昭和51年10月16日改正）

第1章 総 則

第1条 本会は日本神経化学会（The Japanese Neurochemical Society）という。

第2条 本会の事務所を東京都新宿区信濃町35番地慶応義塾大学医学部生理学教室内におく。

第3条 本会は理事会の議決を経て必要の地に支部をおくことができる。

第2章 目的および事業

第4条 本会は会員の研究発表，知識の交換ならびに会員相互間および国内外の関連機関との連絡提携の場として神経化学ならびに関連領域の発展を促しもって学術文化の進歩に寄与することを目的とする。

第5条 前条の目的を達成するために次の事業を行なう。

1. 研究発表および講演会の開催
2. 会誌，研究報告および資料の刊行
3. 国内外の関連機関との連絡および協力
4. その他目的を達するために必要な事業

第3章 会 員

第6条 本会の会員は次のとおりとする。

1. 正会員：神経化学に関する学識または経験を有するもので本会の目的に賛同し，会費年額2,500円を納める者。
2. 名誉会員：本会に特に功労のあった正会員（外国人は正会員であることを要しない）のうちから総会の議決をもって推薦する者。ただし名誉会員は会費を納めることを必要としない。
3. 団体会員：本会の目的に賛同し会費年額2,500円を納める団体（図書館を含む）
4. 賛助会員：本会の事業を後援し，会費年額10,000円以上を納める者または団体
5. 学生会員：大学またはこれに準ずる学校（大学院を含まず）に在籍し，神経化学に関係ある学科を修める学生であって，本会の目的に賛同し会費年額1,500円を納める者。

第7条 会員になろうとする者は正会員の推薦により細則に示す様式に従い会費を添えて入会申込書を事務局に提出し理事長の承認を受けなければならない。

第8条 会員は毎年開かれる研究発表会に演題の申込みをすることができる。

第9条 会員は本会が刊行する機関誌「神経化学」および図書の優先的配付を受けることが出来る。

第10条 会員は第6条に規定する会費を納入しなければならない。

第11条 会員は次の事由によって資格を喪失する。

1. 退 会
2. 死 亡
3. 除 名

第12条 会員で退会しようとするものは，退会届を提出しなければならない。

第13条 会員が次の各号の一に該当するときは，理事会の議決を経て除名される。

1. 会費を滞納したとき
2. 本会の名誉を傷つけ，また会員としての義務に反したとき

第14条 既納の会費は，いかなる理由があってもこれを返還しない。

第4章 役員，評議員および職員

第15条 本会に次の役員をおく

理 事	15名
監 事	2名
世話人代表	1名

第16条 理事および監事は細則の定める方法に従って正会員から選出する。理事は互選で理事長1名，常務理事1名を定める。

第17条 理事長は本会の業務を総理し，本会を代

表する。

2. 常務理事は理事長を補佐し，理事会の決議に基づき日常の業務に従事し，総会の決議した事項を処理する。

3. 常務理事は理事長事故のあるときはその職務を代行する。

第18条 理事は，理事会を組織し，会則に定めるもののほか，本会の総会の権限に属せしめられた事項以外の事項を議決し執行する。

第19条 監事は民法第59条に準じてその職務を行なう。

第20条 本会の役員の任期は4年として再任を妨げない。

2. 補欠による役員の任期は，前任者または現任者の残任期間とする。

3. 役員は，その任期満了後でも後任者が就任するまでは，なおその職務を行なう。

4. 役員は本会の役員としてふさわしくない行為のあった場合，または特別の事情のある場合には，その任期中であっても総会および理事会の議決により，理事長がこれを解任することができる。

第21条 本会に評議員をおく。

2. 評議員の定数は50名乃至100名とする。

3. 評議員は正会員中から総会において選任する。

4. 理事はその任期中は評議員となる。

第22条 評議員には第20条の規定を準用する。

第23条 評議員は評議員会を組織し，本会の運営上の重要事項について理事会の諮問に応ずるものとする。

第24条 本会の事務を処理するため職員をおく。

2. 職員は理事長が任免し理事会の承認をうける。

3. 職員は有給とすることが出来る。

第5章　会　　議

第25条 理事会は毎年二回理事長が招集する。ただし理事長が必要と認めた場合，或いは理事現在数の三分の一以上から会議の目的たる事項を示して請求のあったときは，理事長は臨時理事会を招集しなければならない。

第26条 理事会は理事現在数の五分の三以上出席しなければ議事を開き議決することは出来ない。ただし委任状を提出したものは出席者とみなす。

2. 理事会の議事は理事会の過半数をもって決し，可否同数のときは議長の決するところによる。

第27条 通常総会および研究発表会の相当機関（施設）は理事会において指定する。

2. 当該機関の会員は研究発表会の開催に関し，世話人会を組織する。世話人会の互選により世話人代表1名を指名する。

3. 世話人代表はその年度中理事となる。

第28条 通常総会は毎年一回研究発表会の際，理事長が招集する。

2. 臨時総会は理事会または監事が必要と認めたとき，いつでも招集することができる。

第29条 通常総会の議長は世話人代表とし，臨時総会の議長は会議のつど会員の互選で定める。

第30条 総会の招集は少なくとも10日以前にその会議すべき事項，日時および場所を記載した書面または会誌の広告をもって通知する。

第31条 次の事項は，通常総会に提出しその承認を受けなければならない。

1. 事業計画および収支予算についての事項
2. 事業報告および収支決算についての事項
3. その他理事会において必要と認めた事項

第32条 総会は，会員現在数の十分の一以上出席しなければその議事を開き議決することが出来ない。ただし当該議事につき委任状を提出したものは出席者とみなす。

第33条 総会の議事は出席者の過半数をもって決し，可否同数のときは議長の決するところによる。

第34条 総会の議事の要項および議決した事項は会員に通知する。

第35条 評議員会は随時理事長が招集する。
評議員会の議長は理事長がこれに当る。

第36条 評議員会は評議員現在数の五分の一以上出席しなければ会議を開くことが出来ない。ただし委任状を提出したものは出席者とみなす。

第37条 総会，理事会および評議員会の議事録は議長が作成し理事長が保管する。

第6章 会　　計

第38条 本会の事業遂行に要する費用は，会費，事業に伴う収入をもって支弁する。

第39条 本会の収支決算は毎年会計年度が終了後理事長が作成し，監事の意見をつけ理事会および総会の承認を受けなければならない。

第40条 本会の会計年度は毎年9月1日に始まり8月31日迄とする。

第7章 会則の変更

第41条 この会則は理事会および総会においておのおの三分の二以上の賛成決議を経て変更することが出来る。

第8章 補　　則

第42条 この会則施行についての細則は，理事会および総会の議決を経て別に定める。

第9章 付　　則

第43条 新総会発足以前の役員，評議員は現神経化学懇話会常任委員及び委員により代行される。

第44条 現会員はそのまま本会の会員となる。

日本神経化学会細則

（昭和41年10月　　制定）
（昭和51年10月16日改正）

第1章　会　　員

第1条 本会に会員として入会を希望する者は入会申込書に次のことがらを記入して事務局に提出しなければならない。

1. 姓名（ローマ字読み方付）生年月日
2. 推薦者氏名印
3. 最終出身校，学科名および卒業年次，ただし学生会員は入学年月と卒業または終了予定年月，を記入しなければならない。
4. 勤務先とその所在地および勤務先での地位
5. 会員の現住所ならびに連絡先住所
6. 専門分野，専攻科名

第2章　役員，評議員

第2条 理事定数15名のうち12名は第3条及び第4条に定める方法に従い，会員の直接選挙により選出する。残り3名は評議員会の議を経て委嘱する。

第3条 理事の選挙に当って選挙管理委員会を設け理事長が委嘱する。選挙管理委員会は理事選挙要項に従い事務局の所在地で選挙事務を行う。

第4条 理事選挙要項は下記の如くする。

1. 選挙管理委員会は事前に会員名簿を作成して「神経化学」に掲載する。理事の選挙権及び被選挙権は投票締切日の6カ月以前に正会員となったものに限る。
2. 正会員で選挙事務に異議あるものは投票締切日の10日前までに選挙管理委員会に申し出なければならない。
3. 選挙管理委員会は正会員2名以上の推薦のあった正会員，および評議員をもって理事候補者名簿を作成し会員に配布し，投票の資料とする。
4. 投票は選挙管理委員会の定める投票用紙をもって行い無記名5名以内の連記とする。
5. 投票は原則として郵送をもって行う。
6. 当選者は得票数の多い上位から12名を決定する。同票の場合は年令順とする。但し各領域，各研究者層の意見が反映される様，専門別を考慮して次の規定を設ける。基礎（医・理・薬を含む）臨床各5名が含まれる得票数上位より決定する。
7. 当選者が辞退し，又は選挙終了後1年未満の期間内に理事に欠員を生じた場合は得票数及び専門別を考慮して理事会において補充を決定する。
8. 選挙後1年以上経過した後理事に欠員を生じた場合は補充を行なわない。但し3名以上の欠員を生じた場合は6ケ月以内に補充選挙を行うものとする。
9. 開票は選挙管理委員が会員の中から委嘱した立会人のもとに行う。ただし会員は誰でも開票に立会うことが出来る。

第5条 理事長，常務理事は理事会の互選により決める。

第6条 評議員は次の方法により選出する。
理事会は正会員から推薦された評議員候補者について審査を行い適格者は総会において選任される。評議員の推薦にあたっては，研究歴満5年以上のもので地域別，専門別について考慮される。

第7条 監事の選出については理事会が理事以外の正会員の中から候補者を選び総会の承認を経て理事長が委嘱する。

第3章　事　　業

第8条 機関誌「神経化学」の編集委員は理事会の承認を得て理事長より委嘱する。

第9条 機関誌の英文名は「Bulletin of The Japanese Neurochemical Society」とする。

第10条 本会の目的を達成するため理事会が必要と認めた時会員の中から専門委員を委嘱することがある。

昭和53年度

日本神経化学会会員名簿

会員名簿（アルファベット順） 昭和53年11月30日現在

氏名	会員番号	所属	〒	連絡先
（A）				
安部美耶子	1546	慈恵医大・医化	105	港区西新橋3−25−8
阿部憲男	1535	秋田県立脳血管研	010	秋田市千秋久保町10−6
阿部幸子	196	新潟大・脳研	951	新潟市旭町通一番町
阿部輝雄	994	新大・脳研・神経	951	新潟市旭町通一番町
阿部敏明	652	東大・医・生化	113	文京区本郷7−3−1
足立皓岑	1418	名大・医・Ⅰ内科	466	名古屋市昭和区鶴舞町65
相沢均	1497	石橋病院	047	小樽市長橋3−7−7
赤川公朗	1390	慶大・医・生理	160	新宿区信濃町35
秋野睦	539		994	山形県天童市大字久野本362の1（自）
秋山嘉昭	1122	秋山歯科	238	横須賀市上町3−42
秋山安	891	協和醗酵	154	世田谷区世田谷4−10−10（自）
天方義邦	1010	滋賀医大・麻酔	520−21	大津市瀬田月輪町
天野恵美子	1384	都立神経科学総合研	183	府中市武蔵台2−6
天本貴	1102	広大・医・神経	734	広島市霞町1−2−3
天野武彦	1274	三菱化成生命研	194	町田市南大谷11
天野数義	1040	帝京大・医・脳外	173	板橋区加賀2−11−1
安藤剛	1407	大阪府立公衆衛生研	537	大阪市東成区中道1丁目
安藤正人	1240	名保衛大・医・生理	470−11	豊明市沓掛町田楽ケ窪
青木エミ子	1221	慶大・医・生理	160	新宿区信濃町35
青木菊磨	1112	慈恵医大・小児	142	品川区豊町6−31−6（自）
青木節子	1684	都立大・理・化学	158	世田谷区深沢2−1−1
荒井悦郎	1129	日大・歯・薬理	101	千代田区神田駿河台1−8
荒井尚賢	96	東邦大・医・神経	143	大田区大森西6−11−1
荒川泰	609	西毛病院	336	浦和市東仲町19−18 岸田マンション203（自）
荒木恵子	537	新大・脳研	951	新潟市旭町通一番町
有賀敏夫	1485	都立臨床医学総合研	113	文京区本駒込3−18−21
有泉基水	1501	日大・医・小児	173	板橋区大谷口上町30
有松靖温	1452	三菱化成生命科学研	194	町田市南大谷11号
浅賀久照	1374	昭和大・医・生化	142	品川区旗の台1丁目5−8
麻川武雄	700	熊本大・医・Ⅰ薬理	860	熊本市本荘2−2−1
浅野裕	971	北大・医・精神	060	札幌市北14条西5丁目

浅野正久	1215	万有製薬KK	470—01	愛知県愛知郡日進町南ケ丘2－1－6
浅野富子	1061	愛知県コロニー	480—03	愛知県春日井市神屋町713—1
阿相皓晃	1387	東邦大・医・Ⅱ生理	143	大田区大森西5－21－16
新垣米子	1237	県立友部病院	309—17	茨城県西茨城郡友部郡旭
粟津三郎	191	東邦大・医・Ⅱ外	143	大田区大森西6—11—1

（B）

馬場明道	1555	阪大・薬・薬理	565	吹田市山田上133—1
板東丈夫	214	新日本実業KK東京研究所	177	練馬区谷原3—25—3

Bitensky Mark 1441 Yale 大学

（C）

Changeux Jean—Pierre 1611 Pasteur 研

千田信和 848 東北大・医薬短大部 980 仙台市星陵町2－1

Chiu Tien—Cheng 1688 The Univ. of Chicago

Cimarusti Donald L.1483 City of Hope National Medical Center Creveling C.R. 1465 NIH

（D）

大宮司信	1276	北大・医 精神	060	札幌市北区北15条西7丁目
Daly J.W.	1464	NIH		
出口武夫	556	都立神経科学総合研	183	府中市武蔵台2－6
土井亨	1679	岡大・医・脳代謝神経	700	岡山市鹿田町2－5－1

（E）

江上不二夫	**184**	三菱化成生命科学研	194	町田市南大谷11号
江頭亨	**975**	大分医大・薬理	879—55	大分県大分郡狭間町大字東院1506
江原嵩	1178	岡大・医・精神	700	岡山市鹿田町2－5－1
遠藤五郎	**896**	二戸療養所	028—53	岩手県二戸郡一戸町大越田100－1
遠藤晴久	1369	東女医大・小児	162	新宿区河田町10
遠藤みどり	1590	愛知医大・神経	480—11	愛知県愛知郡長久手町大字岩作雁又21
衛藤義勝	1348	慈恵医大・小児	105	港区西新橋3－25－8

（F）

Friesen Henny G.1663 Univ. of Manitoba

藤枝憲二 1083 北大・医・Ⅰ生理 606 札幌市北14条西5丁目

藤井崇知	1615	京府医大・Ⅱ生理	611	宇治市広野町桐生谷52—2(自)
藤川道代	1487	名保衛大・医・生理	470—11	豊明市沓掛町田楽ケ窪
藤森観之助	1214	国立衛生試験所	154	世田谷区上用賀1—18—1
藤本明	1628	岡大・医・精神	700	岡山市鹿田町2—5—1
藤本征五	1339	名市大・医・薬理	467	名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄
藤本康夫	911	日本ケミファKK	341	埼玉県三郷市彦川戸1—22—1
藤村有信	1398	名古屋市衛生研	500	岐阜市長住町5(自)
藤沢仁	1515	旭川医大・生化	078—11	旭川市西神楽4線5号3—11
藤田典久	1650	阪大・医・Ⅰ薬理	530	大阪市北区中之島4—3—57
藤田省三	1581	新大・脳研・神経化学	950—21	新潟市内野町133-2南ケ丘荘(自)
藤田雄三	1031	長崎大・医・脳外	852	長崎市坂本町7—1
藤田繁雄	24	札幌医大・神経	064	札幌市中央区南8条西26丁目
藤原二郎	1078	岡大・医・神経精神	700	岡山市鹿田町2—5—1
藤原元和	1358	京大・医・薬理	606	京都市左京区吉田近衛町
福田潤	1349	東大・医・Ⅰ生理	113	文京区本郷7—3—1
福田英臣	610	東大・薬・毒性薬理	113	文京区本郷7—3—1
福田哲雄	63	同志社大	606	京都市左京区北白川山田町26
福井潔	1399	京大・薬・薬理	606	京都市左京区田中門前町86
福居顯二	1727	京府医大・精神	602	京都市上京区河原町広小路 岡本方
福井俊彦	950	国立療養所西多賀病院	982	仙台市釣取字紅堂13
福島禎三	688	国立舞鶴病院・神経	625	舞鶴市行水
福山幸夫	193	東女医大・小児	162	新宿区市ケ谷河田町10
船津邦比古	1500	久留米大・医・薬理	830	久留米市旭町67
降旗俊明	1192	東大・医・脳外	113	文京区本郷7—3—1
古川達雄	1457	福岡大・医・薬理	814	福岡市西区七隈34
古田知久	1683	岡大・医・脳外	700	岡山市鹿田町2—5—1

(G)

Giacobini Ezio 1563 Connecticut 大				
五ノ井透	1470	千葉大・医・脳研	280	千葉市亥鼻1—8—1
Gilman Alfred 1610 Virginia 大				
後藤文夫	1415	群大・医・麻酔	371	前橋市昭和町3丁目—39—15
後藤治子	1090	愛知県コロニー	480—03	愛知県春日井市神屋町713—1
後藤香糸子	1644	名市大・医・生化	467	名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1
後藤濯二	1506	名市大・医・産婦	467	名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1

（H）

葉田	裕	221	関東逓信病院精神	141	品川区東五反田5—9—22
芳賀	達也	613	浜松医大・生化	431—31	浜松市半田町3600
萩原	弥四郎	345	千葉大・医・脳研	280	千葉市亥鼻町1－8－1
浜	登希子	1645	東工大・生命化学	125	葛飾区高砂5—9—7(自)
浜	由紀	1395	四ツ角病院	222	横浜市港北区仲手原1－19—31－311(自)
浜口	勝彦	332	埼玉医大・神経内科	350—04	埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷
半田	肇	592	京大・医・脳外	606	京都市左京区岩倉中町228－136 (自)
原	隆夫	260	原外科	956	新潟県新津市本町4—3—12
原	論吉	1046	東医歯大・医・生化	113	文京区湯島1－5－45
原田	泉	1658	和医大・脳外	640	和歌山市九番丁9
原田	正富	1381	山之内製薬中央研	174	板橋区小豆沢1－1－8
原田	伸雄	1020	万有製薬岡崎工場開発課	444—02	岡崎市上和田町荒野18 上和田住宅10－107 (自)
長谷川	紅子	475	日本歯大・薬理	102	千代田区富士見1—9—20
長谷川	修司	910	千葉大・医・脳機能研	274	千葉県船橋市習志野台2－49－7 (自)
橋本	和夫	33	金沢大・医・衛生	920	金沢市宝町13－1
橋本	淑子	1231	徳島文理大・家政	770	徳島市山城町
橋本	豊	1423	日本化薬・薬品研	115	北区志茂3丁目31－12
橋爪	義夫	1018	万有製薬岡崎工場	444	岡崎市上六名町茶の木原14—2(自)
蓮江	郁夫	816	東医大・神経	154	世田谷区野沢3—4—8—1102(自)
蓮江	正道	820	東医大・脳外	160	新宿区西新宿6－7－1
畑	文明	718	阪大・医・薬理	530	大阪市北区中之島4－3－57
幡	信世	1113		960	福島市北町2－40(自)
播口	之朗	318	阪大・医・精神	553	大阪市福島区福島1－1－50
畠中	坦	406	帝京大・医・脳外	173	板橋区加賀2－11－1
畠中	寛	1702	三菱化成生命科学研	194	町田市南大谷11号
鳩谷	龍	135	三重大・医・精神	514	津市江戸橋2－174
早石	修	97	京大・医・医化	606	京都市左京区吉田近衛町
林	秀明	1296	新大・脳研	951	新潟市旭町通一番町
林	浩平	49	群大・医・生化	371	前橋市昭和町3－39－22
挾間	秀文	32	鳥取大・医・神経精神	683	米子市西町36－1
飯田	静夫	779	東大・医・生化	113	文京区本郷7－3－1
日高	弘義	558	三重大・医・薬理	514	津市江戸橋2－174
檜垣	毅	1409	広島赤十字病院・小児	730	広島市千田町1－9－6
樋上	忍	1262	阪市大・医・小児	545	大阪市阿倍野区旭町1丁目－4－54
東	漸	313	医療法人公仁会東病院	670	姫路市北条986

東田陽博	1722	名大・環境医学研	464	名古屋市千種区不老町
東村輝彦	586	藍野病院・神経	567	茨木市高田町11－18
樋口輝彦	1521	埼玉医大・精神	177	練馬区関町4－704－17 武蔵野グリーンタウンC－505(自)
引地明義	1353	広島市民病院・神経	730	広島市基町7－33
平井基陽	1108	阪大・医　高次研	558	大阪市住吉区住吉町111(自)
平松千明	1646	岡大・医・脳代謝研	700	岡山市鹿田町2－5－1
平松緑	1401	岡山大・医・脳代謝研	700	岡山市鹿田町2－5－1
平野寛	836	杏林大・医・解剖	181	三鷹市新川6－20－2
平野誠	1095	国立肥前療養所	842-01	佐賀県神埼郡東背振村三津160
平野修助	102	東邦大・医・Ⅱ生理	143	大田区大森西5－21－16
平田扶桑生	1303	京大・医・医化	606	京都市左京区吉田近衛町
平山皓	145	国立武蔵療養所	187	小平市小川東町2620
広瀬旭	916	大雄会第一病院・脳外	509-01	岐阜県各務原市鵜沼三ツ池町 6丁目249
広瀬源二郎	1088	金沢医大・神経内科	920-02	石川県河北郡内灘町大学町1－1
久田四郎	289	名市大・医・薬理	467	名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄
久永玄信	1120	大蔵省印刷局病院	420	静岡市大岩2－49－16 (自)
本間健資	1152	産業医学総合研究所	213	川崎市多摩区長尾6－21－1
本間信治	795	富山医薬大・医・生理	930-01	富山市杉谷字御前野1
本間美之	1480	北大・薬・薬効学	060	札幌市北十二条西六丁目
本多文夫	1106	藤沢薬品中央研究所	532	大阪市淀川区加島2－1－6
本多幸作	1246	福島県立医大・神経	960	福島市杉妻町4－45
堀彰	1158	国立武蔵療養所	187	小平市小川東町2620
堀映	1424	都精神医学総研	156	世田谷区上北沢2丁目1－8
堀真一郎	935	都立神経科学総合研	183	府中市武蔵台2－6
堀部真広	497	東医大・薬理	101	千代田区神田猿楽町2－8－5(自)
堀江賀与子	1635	埼玉医大・Ⅰ生理	350-04	埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38
堀内四郎	1006	上智大・理工	102	千代田区紀尾井町7
星野仁彦	1247	福島県立医大・神経	960	福島市杉妻町4－45
細川武	1406	埼玉医大・神経内科	350-04	埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷
細見潤	1714	鹿児島大・医・神経	890	鹿児島市宇宿町1208－1
細谷重明	1505	秋田大・医・Ⅰ内科	010	秋田市南通宮田3－10 (自)
Hoss Wayne	1680	ロチェスター大学脳研		

（Ⅰ）

市田成志	1263	近大・薬・薬物	577	東大阪市小若江3－4－1
市橋秀夫	947	都立松沢病院	156	世田谷区上北沢2－1－1

市来崎　潔	1378	慶大・医・脳外	160　新宿区信濃町35
市山　新	1005	浜松医大・生化	431-31　浜松市半田町3600
井出宏之	1135	名大・理・生物	464　名古屋市千種区不老町
五十嵐靖之	1499	群大・医・生化	371　前橋市昭和町3-39-22
五十嵐良雄	1596	埼玉医大・精神	350-02　坂戸市四日市場399 (自)
井形昭弘	527	鹿児島大・医・Ⅲ内	890　鹿児島市宇宿町1208-1
井川玄朗	129	慈恵医大・精神	276　千葉県八千代市勝田台6-15-6 (自)
飯田慈子	52	金沢大・医・癌研	920　金沢市宝町13
飯嶋圀碩	804	東北大・脳疾患研	982　仙台市長町5-13-1
飯嶋誉文	1660	横浜市大・医・	240　横浜市保土ケ谷区星川2-14-14(自)
飯塚礼二	1425	順天堂大・医・精神	113　文京区本郷2-1-1
池田　章	1606	川崎医大・解剖	701-01　倉敷市松島577
池田研二	1302	岐阜大・医・神経	500　岐阜市司町40
池田　滋	1704	キツセイ薬品開発部	**399-65**　松本市芳川区野溝105
池永　宏	904	長崎大・医・精神	852　長崎市滑石3-24-21 (自)
池野武行	1217	東北歯大・生化	963　郡山市富田町三角堂31-1
生田房弘	1241	新大・脳研	951　新潟市旭町1
今井健郎	1598	慈恵医大・Ⅱ内科	235　横浜市磯子区滝頭2-9-3 (自)
今岡信夫	867	阪大・医・高次研	553　大阪市福島区福島1-1-50
稲葉　稔	1034	杏林大・医・薬理	181　三鷹市新川6-20-2
稲垣千代子	1283	京大・医・薬理	606　京都市左京区吉田近衛町
稲垣員洋	1621	名城大・薬・臨床生化	468　名古屋市天白区天白町八事裏山15
稲垣　忍	1463	名保衛大・医・解剖	470-11　豊明市沓掛町田楽ケ窪
鯵川哲二	1341	広島大・医・脳外	790　松山市道後今市9-38湯築マンション106号 (自)
井上謙吾	886	協和醗酵	184　小金井市中町1-15-29文月荘
井上正則	1445	神戸大・医・Ⅱ生化	657　神戸市灘区篠原北町3-15-3六甲篠原マンション402号 (自)
井上順雄	1322	東大・医・脳研	113　文京区本郷7-3-1
井上良一	1169	愛媛大・医・精神	791-02　愛媛県温泉郡重信町大字志津川
井上　赳	466	熊大・医・神経	860　熊本市本荘1-1-1
井上　勤	845	東京学芸大・生物	184　小金井市貫井北町4-1-1
犬伏式生	1357	東邦大・医・Ⅰ生理	253　茅ケ崎市萩園2114-41(自)
犬塚洋子	1377	関東逓信病院	141　品川区東五反田5-9-22
入来正躬	1242	都立老人総合研・生理	173　板橋区栄町35-2
入倉　勉	608	杏林化学研究所	115　北区浮間1-3-32
石場俊太郎	1323	東女医大・小児	162　新宿区市谷河田町10
石田　甫	1551	阪大・歯・薬理	530　大阪市北区中之島4-3

石郷岡　純	1582	北里大・医・精神	228	相模原市麻溝台1
石井　厚	8	東北大・医・精神	980	仙台市星陵町1－1
石井昌三	860	順天大・医・脳外	113	文京区本郷2−1−1
石井　毅	691	都立精神医学総合研	156	世田谷区上北沢2−1−8
石井知行	1001	大竹新生病院	739−06	大竹市玖波5−7−34
石川紘一	933	日大・医・薬理	173	板橋区大谷口上町30
石川巧一	1638	都精神医学総合研	156	世田谷区上北沢2−1−8
石川正恒	1314	京大・医・脳外	606	京都市左京区聖護院円頓美町47−5−103 (自)
石川裕二	1573	千葉大・医・Ⅰ解剖	280	千葉市亥鼻1−8−1
石村　巽	1567	慶大・医・医化	160	新宿区信濃町35
石下恭子	955	福島県医大・精神	960	福島市杉妻町4−45
石谷良一	917	城西大・薬・薬理	350−02	埼玉県坂戸市けやき台1－1
石塚稲夫	1011	帝京大・医・Ⅱ生化	173	板橋区加賀2−11−1
石沢　弘	1572	東京学芸大・動物	184	小金井市貫井北町4−1−1
一色　玄	819	阪市大・医・小児	590	堺市翁橋町1−9−14 (自)
磯辺俊明	976	都立大・理・生物化学	158	世田谷区深沢2−1−1
板谷公和	1594	大塚製薬KK　生物研	771−01	徳島市川内町加賀須野463−10
伊藤順子	1662	京大・医・老年	606	京都市左京区聖護院川原町54
伊藤　斉	290	慶大・医・神経	160	新宿区信濃町35
伊藤正敏	1300	九大・医・精神	812	福岡市堅粕1276
伊藤宣夫	1625	名市大・医・Ⅰ生理	467	名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1
伊藤　理	1408	明治製菓中研・生物	222	横浜市港北区師岡町
伊藤忠雄	1107	大阪府立成人病センター	537	大阪市東成区中道1−3−3
伊藤芳久	1584	阪大・薬・薬理	565	吹田市山田上133−1
岩淵辰夫	745	日和山病院	986	石巻市泉町3−10−40
岩森正男	1568	都老人総合研究所	173	板橋区栄町35−2
岩本多喜男	425	城西大・薬・薬理	350−02	埼玉県坂戸市けやき台1－1
岩永正武	1156	順天大・医・精神	113	文京区本郷3−1−3
岩佐　寧	1668	神戸大・医・Ⅱ生化	650	神戸市生田区楠町7−12
岩瀬則文	1490	滋賀医大・精神	520−21	大津市瀬田月輪町
岩下　洋	654	佐藤病院	870	大分市桜ケ丘町7−67
岩田平太郎	744	阪大・薬・薬理	565	吹田市大字山田上133−1
岩田　毅	1543	岐阜大・医・神経	500	岐阜市司町40
出水千二	1290	九大・保健管理センター	812	福岡市堅粕1276（九大・脳研・神経内科）
出宮一徳	943	岡大・医・脳代謝研	700	岡山市津島東4丁目15−19−4(自)

（J）

神野佳也	716	一ノ草病院	475	半田市長根町3－1

（K）

門河敏明	1149	大日本製薬KK	564	吹田市江の木町33−94
門田健	1335	千葉大・医・薬理	280	千葉市亥鼻1−8−1
鏡友雄	796	三重大・医・Ⅰ外	514	三重県津市江戸橋2−174
香川昌平	1723	兵庫医大・中研	663	西宮市武庫川町1－1
蔭山宏康	1315	塩野義製薬研	553	大阪市福島区鷺洲5−12−4
影山任佐	1104	東医歯大・神経	113	文京区湯島1−5−45
甲斐睦興	51	留学中	150	渋谷区東4－9－1白根和方 (自)
海保正義	1532	横浜市大・医・薬理	232	横浜市南区浦舟町2−33
皆藤隆夫	1600	東医大・神経	160	新宿区西新宿6−7−1
貝谷寿宣	1301	岐阜大・医・神経	500	岐阜市司町40
梶原由美子	1448	久留米大・医・薬理	830	久留米市旭町67
梶山博子	1642	広島大・医・薬効解析	734	広島市霞町1−2−3
懸田祐介	1511	北海道教育大・化学	064	札幌市中央区南22条西12丁目
柿本泰男	45	愛媛大・医・精神	791−02	愛媛県温泉郡重信町大字志津川
垣田清人	1329	京都第一赤十字病院	606	京都市左京区吉田河原町14 マンハイム鴨川308
垣内史朗	607	阪大・医・高次研	553	大阪市福島区福島1−1−50
角野勝彦	1583	阪大・薬・薬理	565	吹田市山田上133−1
亀山正邦	1544	京大・医・老年	606	京都市左京区松ケ崎泉川町12 秀峰マンション203 (自)
亀山勉	506	名城大・薬・薬理	468	名古屋市昭和区天白町八事裏山15
上条一也	603	昭和大・医・Ⅱ薬理	142	品川区旗の台1－5－8
鴨下重彦	503	自治医大・小児	329−04	栃木県河内郡南河内町大字薬師寺3311−1
金松知幸	1388	東邦大・医・Ⅱ生理	143	大田区大森西5−21−16
金森憲雄	1350	愛知学院大・歯・生理	464	名古屋市千種区末盛通2−11
金沢一郎	922	筑波大・医・神経内科	300−31	茨城県新治郡桜村大字妻木字天久保
金戸洋	365	長崎大・薬・薬理	852	長崎市文教町1−14
金子元久	1250	福島県立医大・神経	960	福島市杉妻町4−45
兼子直	1202	弘前大・医・精神	036	弘前市中野1丁目10−14 (自)
金野滋	1286	東医歯大・神経	113	文京区湯島1−5−45
金行孝雄	1481	岡山県立短大	700	岡山市学南町1−8−1 (自)
仮屋哲彦	58	東医歯大・神経	113	文京区湯島1−5−45
狩山直久	893	三重大・医・精神	514	津市野田21−327 (自)
笠井久隆	1413	都立大・理・化学	158	世田谷区深沢2－1－1

加瀬達夫	1284	関東逓信病院・精神	141	品川区東五反田5−9−22
加瀬佳年	1117	熊本大・薬・薬理	862	熊本市大江本町5−1
樫葉明	753	大阪府立中宮病院	573	枚方市松丘町1−67−301(自)
柏俣重夫	953	愛知県コロニー	480−03	愛知県春日井市神屋町713−1
片岡喜由	153	愛媛大・医・生理	791−02	愛媛県温泉郡重信町大字志津川
片山泰人	1648	岡大・医・脳代謝研	700	岡山市鹿田町2−5−1
加藤誠	144	東大・医・神経	145	大田区南千束1−15−12 (自)
加藤尚彦	467	東大・医・脳研	113	文京区本郷7−3−1
加藤伸勝	50	京府医大・精神	602	京都市上京区河原町広小路
加藤隆一	733	慶大・医・薬理	160	新宿区信濃町35
加藤聖	1386	金沢大・医・神経情報研	920	金沢市宝町13−1
加藤泰治	1624	名市大・医・生化	467	名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄
加藤武	1437	東工大・生命化学	227	横浜市緑区長津田町4259
勝田公雄	1530	山之内製薬中研	174	板橋区小豆沢1−1−8
勝木昭次	937	藤沢薬品中央研究所	532	大阪市東淀川区加島町2丁目1−6
勝又義直	1654	名大・医・法医	466	名古屋市昭和区鶴舞町65
川原康洋	1669	神戸大・医・Ⅱ生化	650	神戸市生田区楠町7−12
河北英詮	94	東医大・神経	160	新宿区西新宿6−7−1
川北幸男	127	阪市大・医・神経	545	大阪市阿倍野区旭町1−4−54
河村克彦	1159	国立大阪南病院	560	豊中市本町4−1−26 (自)
河村成子	788	信大・医・順応研	390	松本市旭町3−1−1
川嶋昭司	351	奈良県立医大・Ⅰ生理	634	橿原市西条町840
河野輝昭	1411	長崎大・医・脳外	852	長崎市坂本町7−1
城戸亮	740	和医大・病態生化研	640	和歌山市九番丁9
菊池明江	1292	神奈川リハビリ研	243−01	厚木市七沢516
菊野正隆	552	上智大・理工・化学	106	港区麻布狸穴町44狸穴マンション503号 (自)
木村欣一郎	826	木村駅前クリニック	874	別府市上原町6−5 (自)
木村良平	1347	静岡薬科大	420	静岡市小鹿2−2−1
金長寿	1491	国立肥前療養所	842−01	佐賀県神埼郡東背振村大字三津160
杵鞭宏育	1630	昭和大・医・Ⅱ薬理	142	品川区旗の台1−5−8
切池信夫	1060	阪市大・医・神経	545	大阪市阿倍野区旭町1−4−54
岸川秀実	1179	岡大・医・脳外	700	岡山市鹿田町2−5−1
岸本明	1446	神戸大・医・Ⅱ生化	650	神戸市生田区楠町7−12
岸本英二	931	横浜市大・医・神経	232	横浜市南区浦舟町2−33
岸本鎌一	5	名市大・医・精神	464	名古屋市千種区徳川山町2−4−22 (自)
喜多富太郎	107	近畿大・薬・薬物	639−02	奈良県北葛城郡香芝町良福寺197−92 (自)

北川晴雄	267	千葉大・薬・薬物	280	千葉市弥生町1−33
北川照男	1009	日大・医・小児	164	中野区中野5−43−2 (自)
北島哲子	1639	愛知県コロニー	480−03	春日井市神屋町713−1
北村純司	1310	神戸大・医・脳外	606	京都市左京区下鴨宮崎町168-2(自)
北村邦男	949	埼玉医大・生理	350−04	埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷
北村勝	1518	国立予防衛生研究所	141	品川区上大崎2−10−35
北山功	1379	三重大・医・精神	514	津市江戸橋2−174
北沢早苗	1433	東医歯大・難治疾患研	101	千代田区神田駿河台2−3−10
鬼頭昭三	929	広大・医・Ⅲ内科	734	広島市霞町1−2−3
清田一民	29	熊大・医・神経	860	熊本市本荘1−1−1
小林晴男	749	岩手大・農・家畜薬理	020	盛岡市上田3−18−8
小林啓志	588	新潟大・医・脳外	951	新潟市旭町通一番町
小林和夫	1678	都立神経科学総合研	183	府中市武蔵台2−6
小林健一	55	都立松沢病院	156	世田谷区上北沢2−1−1
小林清史	1000	岡大・医・脳代謝研	700	岡山市鹿田町2丁目5−1
小林雅文	1121	日大・歯・薬理	101	千代田区神田駿河台1−8
小林正	1707	上智大・理・化学	102	千代田区紀尾井町7
小林龍男	215		281	千葉市黒砂台1−12−14 (自)
小林暉佳	57	都立松沢病院	188	田無市南町4−9−18 (自)
小林常雄	1109	幸世医学研究所	174	板橋区南常盤台1−8−10
児玉荘一	1066	神大・医・小児	650	神戸市生田区楠町7−12−1
児玉万典	987	熊大・医・脳外	860	熊本市本荘町2−1−1
河野康子	1449	久留米大・医・薬理	830	久留米市旭町67
小出徹	1640	中外製薬KK総合研	171	豊島区高田3丁目41−8
小池達郎	1435	三菱化成生命科学研	194	町田市南大谷11号
小島秀樹	1306	久留米大・医・脳疾患研	830	久留米市旭町67
小嶋久子	1252	北里大・医・生物化学	228	相模原市麻溝台いの原1
高坂新一	1157	慶大・医・生理	160	新宿区信濃町35
小池敏文	512	信大・医・生化	390	松本市旭町3丁目1−1
小松せつ	1253	国立精神衛生研	272	市川市国府台1−7−3
小宮義璋	647	東大・医・脳研生化	113	文京区本郷7−3−1
小宮山徳太郎	1170	信大・医・神経	390	松本市旭町3−1−1
近藤ゆかり	1361	名保衛大・医・解剖	470−11	豊明市沓掛町田楽ケ窪
小西博行	988	阪大・医・高次研	553	大阪市福島区福島1−1−50
小西克利	1326	独協大・医・化学	321−02	栃木県下都賀郡壬生町北小林880
高坂睦年	36	岡大・医・脳代謝研	700	岡山市鹿田町2−5−1

越川憲明	1410	日大・歯・薬理	101 千代田区神田駿河台1-8-13
越田信	1626	名市大・医・Ⅰ生理	467 名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1
小山司	1493	市立旭川病院・精神	070 旭川市金星町1丁目
久場川哲二	1305	東京大泉病院	114 北区東十条6-5-19 (自)
久保田勝	920	都立府中病院・神内	183 府中市武蔵台2-9-2
久木野和暁	914	協和醗酵医薬研究所	411 静岡県駿東郡長泉町下土狩1188
熊谷洋	237	日本医師会	162 新宿区北町41 (自)
公文明	569	都立精神医学総合研	156 世田谷区上北沢2-1-8
熊本哲三	470	和医大・解剖	640 和歌山市九番丁9
熊代永	972	福島県立医大・精神	960 福島市杉妻町4-45
国元憲文	1512	鳥取大・医・精神	683 米子市西町36-1
国下龍英	1588	信大・医・順応研生化	390 松本市旭3-1-1
國田正矩	1657	慈恵医大・眼科	105 港区西新橋3-25-8
郭哲輝	1666	阪大・医・Ⅰ薬理	530 大阪市北区中之島4-3-57
倉橋研吾	952	岡大・医・生化	703 岡山市円山136-4 (自)
倉石弘一	1161	ライオン生物実験センター	256 小田原市田島202
倉石泰	1294	京大・薬・薬理	606 京都市左京区吉田下阿達町
倉光徹	1510	東邦大・医・Ⅱ外	143 大田区大森西6-11-1
倉田孝一	1189	金沢大・医・神経精神	920 金沢市宝町13-1
倉塚和夫	668	国立予防衛生研	251 藤沢市鵠沼松ケ関3-3-23 (自)
栗原正	504	新大・脳研	951 新潟市旭町通一番町
栗岡晋	1523	慈恵医大・医化	105 港区西新橋3-25-8
栗山欣弥	974	京府医大・薬理	602 京都市上京区河原町広小路
黒部佳子	1453	大阪医大・薬理	569 高槻市大学町2-7
黒田洋一郎	1193	都立神経科学総合研	183 府中市武蔵台2-6
黒岩幸雄	1719	昭和大・薬・毒物	142 品川区旗の台1-5-8
黒川正則	147	東大・医・脳研	113 文京区本郷7-3-1
黒見坦	1469	千葉大・医・脳研	280 千葉市亥鼻1-8-1
黒沢淳	1577	塩野義製薬研究所	553 大阪市福島区鷺洲5-12-4
車勇	450	日本ロシュリサーチセンター	247 鎌倉市梶原200
日下多	1482	日本アップジョン研究所	370 高崎市大八木町168
日下歓子	1554	広大・医・薬効解析	734 広島市霞1-2-3
串田良昌	1211	東邦大・医・脳外	143 大田区大森西6-11-1
桑木隆弘	1355	広島市民病院	730 広島市基町7-33
桑野良三	1537	新大・脳研・神経薬理	951 新潟市旭町通一番町
桑島淳二	1145	大日本製薬総研	564 吹田市江の木町33-94

鯨岡　徹	1724	上智大・生命科学研	102	千代田区紀尾井町7
葛谷博磁	754	東北歯科大・生化学	963	郡山市富田町三角堂31
姜　進	1720	阪大・医・Ⅱ内科	553	大阪市福島区福島1−1−50

（L）

李　英培	1558	阪大・薬・薬理	565	吹田市山田上133−1
Lim Ramon	1691	Univ.of Chicago		
廖　英一	1293	慈恵医大・小児	105	港区西新橋3−19−18

（M）

町山幸輝	140	東大・医・精神	113	文京区本郷7−3−1
前田定利	1557	阪大・薬・薬理	565	吹田市山田上133−1
前野弘夫	1380	山之内製薬中央研	174	板橋区小豆沢1−1−8
前田正典	363	大津赤十字病院	520	大津市錦織2−5−5
前田敏博	1075	阪大・医・高次研	553	大阪市福島区福島1−1−50
牧　良孝	1327	武田薬品工業	532	大阪市淀川区十三西之町
牧村瑞恵	1186	日大・理・薬学	101	千代田区神田駿河台1−8
牧野秀夫	1472	名保衛大・医・内科	457	名古屋市南区霞町80−8 (自)
蒔田一郎	1665	三重大・医・精神	514	津市江戸橋2−174
丸橋寿郎	1609	第一薬科大・生物	815	福岡市南区玉川町93
丸山勝一	1174	東女医大・神内	162	新宿区市谷河田町10
丸山悠司	1421	日本アップジョン研究所	370	高崎市大八木町168
間瀬桂吉	195	新大医療短大部	951	新潟市旭町通1
増田　博	1110	久留大・医・臨病	830	福岡県久留米市旭町67
俣賀宣子	1718	国立武蔵神経センター	157	世田谷区上祖師谷1−35−10(自)
松田　誠	1524	慈恵医大・医化	105	港区西新橋3−25−8
松田友宏	714	阪大・医・Ⅰ薬理	530	大阪市北区中之島4−3−57
松田敏夫	1534	阪大・薬・薬理	565	吹田市山田上133−1
松井英男	324	杏林大・医・生化	181	三鷹市新川6−20−2
松井　務	892	社保・中京病院	457	名古屋市南区外山町2−65
松井嘉樹	1226	三共株式会社中研	140	品川区広町1丁目
松本昭子	1700	名大・医・小児	464	名古屋市千種区本山町2−18−3(自)
松木孝澄	1234	金沢大・医・Ⅰ生化	920	金沢市宝町13−1
松本博隆	1578	長崎大・医・精神	850	長崎市虹ケ丘町1-1 道ノ尾病院内
松本博之	859	札幌医大・Ⅰ内科	060	札幌市南1条西16丁目
松本　勇	1541	久留米大・医・ガスクロ分析	830	久留米市旭町67

松本淳治	187	徳島大・医・Ⅱ生理	770 徳島市蔵本町3−18−15
松本　亮	498	静岡薬大・生化	420 静岡市小鹿２－２－１
松本路子	1466	岡大・医・脳代謝研	700 岡山市鹿田町2−5−1
松本　孝	1585	国立肥前療養所	842−01 佐賀県神埼郡背振村字三津160
松元幹郎	1210	東邦大・医・Ⅱ外	143 大田区大森西6−11−1
松岡征夫	798	阪大・医・高次研	553 大阪市福島区福島１−１−５０
松下浩司	1504	中外製薬KK総合研	152 目黒区中根2−14−9 佐和マンション３０２号 (自)
松下兼介	1171	鹿児島大・医・神経	890 鹿児島市宇宿町１２０８−１
舛本省三	752	科研薬化工㈱京都研究所	607 京都市山科区四の宮南河原町14
松角康彦	986	熊本大・医・脳外	860 熊本市本荘２−２−１
松谷天星丸	103	名保衛大・総医研	470−11 愛知県豊明市沓掛町田楽ケ窪
馬屋原敬民	706	昭和大・薬・Ⅱ薬理	142 品川区旗の台１−５−８
三船和史	1622	岡山大・医・脳代謝研	700 岡山市鹿田町2−5−1
三川　博	1199	弘大・医・精神	036 弘前市本町５３
三木直正	1416	京府医大・薬理	602 京都市上京区河原町広小路
御子柴克彦	888	慶大・医・生理	160 新宿区信濃町３５
三国雅彦	1279	北大・医・精神	060 札幌市北区北１４条西５丁目
湊川洋介	1164	和医大・病態生化	640 和歌山市九番丁９
三島宣子	1233	徳島文理大・薬学・生物	770 徳島市寺島本町１丁目
三須良実	1533	横浜市大・医・薬理	232 横浜市南区浦舟町２−３３
三田俊夫	1079	岩手医大・神経	020 盛岡市内丸１９−１
光信克甫	626	島根医大・精神	693 出雲市塩冶町８９−１
三浦貞則	310	北里大・医・神経	228 相模原市麻溝台いの原１
三輪一智	1439	名城大・薬・臨床生化	468 名古屋市天白区天白町八事裏山15
宮川明久	1271	坂西大・薬・薬理	350−02 埼玉県坂戸市けやき台１－１
宮川富三雄	1607	聖マリ医大・Ⅲ外科	213 川崎市高津区菅生２０９５
三宅正治	960	愛媛大・医・精神	791−02 愛媛県温泉郡重信町大字志津川
宮本英七	1035	熊本大・医・Ⅰ生化	860 熊本市本荘２－２－１
宮本侃治	666	国立武蔵療養所	187 東京都小平市小川東町２６２０
宮本俊彦	1459	岡山大・医・脳外	700 岡山市鹿田町2−5−1
宮腰　孝	271	東北大・医・神経	980 仙台市米が袋２丁目４−29 (自)
宮田　健	1115	熊大・薬・薬物	862 熊本市大江本町５－１
宮田雄平	993	東医歯大・医・薬理	113 文京区湯島１−５−４５
宮武　正	853	自治医大・神内	329−04 栃木県河内郡南河内町薬師寺3311−1
宮崎哲次	1694	愛媛大・医・精神	791−02 愛媛県温泉郡重信町志津川
宮沢　登	469	新大・医・脳外	951 新潟市旭町通一番町

溝上　徹	1509	東邦大・医・Ⅱ外	143 大田区大森西6−11−1
水口柳太郎	13	精神医学研究所	173 板橋区小茂根4−11−11
水井卓司	1591		665 宝塚市山本台1丁目5−16
水野有武	1636	慈恵医大・医化	105 港区西新橋3−25−8
水野昇	1254	京大・医・解剖	606 京都市左京区吉田近衛町
水野鐘二	678	慶大・医・精神	160 新宿区信濃町35
水野美邦	1183	自治医大・神内	329−04 栃木県河内郡南河内町薬師寺3311-1
水谷隆治	806	名市大・薬・生物薬品化学	467 名古屋市瑞穂区田辺通3−1
溝部文夫	1188	東大・医・脳研生化	113 文京区本郷7−3−1
最上平太郎	359	阪大・医・Ⅱ外	553 大阪市福島区福島1−1−50
森　昭胤	16	岡大・医・脳代謝研	700 岡山市鹿田町2−5−1
森　啓	1605	東大・医・脳研生化	113 文京区本郷7−3−1
森　浩一	514	阪市大・医・神経	630−01 奈良県生駒市上町28−233(自)
森　温理	69	東邦大・医・神経	143 大田区大森西6−11−1
森　文彦	317	慶大・医・神経	183 府中市小柳町5−9−159 (自)
森　武貞	926	阪大・医・Ⅱ外	553 大阪市福島区福島1−1−50
森　和夫	1030	長崎大・医・脳外	852 長崎市坂本町12−4
森　光寿	1667	神戸学院大・栄養生理	650 神戸市生田区楠町7−12 神戸大・医・Ⅱ生化学
盛政忠臣	999	岡大・医・脳代謝研	700 岡山市鹿田町2−5−1
森光淳介	627	国立岩国病院	740 岩国市黒磯町2−11−25
森田弘道	1345	九大・理・生物	813 福岡市東区香住ケ丘6-17-10(自)
森田博方	1351	広島市民病院・神経	730 広島市基町7−33
森内巖	1542	岐阜大・医・神経	500 岐阜市司町40
守屋芳夫	1681	岡山大・医・脳外	700 岡山市鹿田町2−5−1
諸岡弘	1337	岡山大・医・脳外	700 岡山市鹿田町2−5−1
村上博彦	1695	東女医大・神経内科	162 新宿区河田町10
村上淳子	1661	横浜市大・医	222 横浜市港北区錦ケ丘1-1大須賀方
村上賢二	735	慈恵大・医・医化	158 世田谷区尾山台1−10−20 (自)
村上松太郎	1525	秋田県立脳血管研	010 秋田市千秋久保田町6−10
村上哲英	1414	岡山大・医・Ⅰ生理	700 岡山市鹿田町2−5−1
村越善衛	705	日大・理工・薬	280 千葉市小中台町1396−37−204(自)
村松信	1287	京府医大・薬理	602 京都市上京区河原町広小路
村本治	1716	国立武蔵神経センター	187 小平市小川東町2620
村田敏郎	605	静岡薬大・薬剤学	420 静岡市小鹿2−2−1
武者盛宏	663	東北大・医・神経	980 仙台市星陵町2−1

（N）

鍋島俊隆	1272	名城大・薬・薬品作用	468	名古屋市昭和区天白町八事裏山15
鍋島陽一	1676	新大・医・Ⅰ生化	951	新潟市旭町通り1
永井克子	737	慶大・医・生理	160	新宿区信濃町35
永井和男	369	兵庫医大・薬理	663	西宮市武庫川町1－1
永井克孝	1224	都立老人総合研・生化	173	板橋区栄町35－2
永井康雄	1649	武田薬品工業医薬研	532	大阪市淀川区十三本町2-17-85
長池一博	1155	慶大・医・生理	160	新宿区信濃町35
長尾卓夫	1519	岡大・医・精神	700	岡山市鹿田町2－5－1
長尾佳子	322	都立松沢病院	214	川崎市生田7358－10 (自)
長崎紘明	1072	都立老人総合研	173	板橋区栄町35－2
長崎信行	1450	久留米大・医・薬理	830	久留米市旭町67
永田豊	104	名保衛大・医・生理	470-11	愛知県豊明市沓掛町田楽ケ窪
永田充宏	650	関西医大・薬理	570	大阪府守口市文園町1
永津郁子	1360	名保衛大・医・解剖	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪
永津俊治	47	東工大・総理工・生命化学	227	横浜市緑区長津田町4259
名川雄児	1552	武田薬品中央研究所	532	大阪市淀川区十三本町2-17-85
永山治男	1370	長崎大学保健管理センター	851-11	長崎市小江原町23－301 (自)
永山素男	387	国立精神衛生研究所	186	国立市富士見台1－7 富士見台団地1－12－108 (自)
永吉道子	869	名保衛大・総医研	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪
内藤利勝	1073	昭和大・医・精神	152	目黒区目黒1－1－2 メゾン長者丸6B (自)
中脩三	130	三国丘病院	590	堺市榎元町1－5－1
中垣葵	1198	札幌逓信病院・精神	060	札幌市中央区南一条西15丁目
中川一夫	1057	京府医大・薬理	602	京都市上京区河原町広小路
中川良一	1673	久留米大・医・薬理	830	久留米市旭町67
中河原通夫	1007	東医歯大・神経	113	文京区湯島1－5－45
中畑則道	1570	福島医大・薬理	960	福島市杉妻町5－75
中原忠彦	1069	長崎大・医・精神	852	長崎市坂本町7－1
中原辰雄	1394	九大・理・化学	810	福岡市東区箱崎
中井健而	623	東邦大・医・総合研究所	143	大田区大森西5－21－16
中島啓	980	吉富製薬開発部	103	中央区日本橋本町2－9
中島熙	1230	東医歯大・難研	113	文京区湯島1－5－45
中嶋照夫	43	阪大・医・高次研	553	大阪市福島区福島1－1－50
中島透	1332	日本ロシュ	247	鎌倉市梶原200
中島敏夫	23	サンド薬品研究所	401-03	山梨県南都留郡河口湖町河口字布千度363
中島豊爾	1502	岡大・医・神経	700	岡山市鹿田町2－5－1

中島良彦	620	中島内科神経科医院	700 岡山市中山下1-10-10新田ビル4F
仲村永徳	1070	長崎大・医・精神	852 長崎市坂本町7－1
中村洋	1184	国立大阪南病院・脳外	583 羽曳野市羽曳ケ丘5-14-11 (自)
中村純	1396	久留米大・医・精神	830 久留米市旭町67
中村正文	1592	神戸大・医・小児	650 神戸市生田区楠町7－12
中村陸郎	276	都立府中病院・神経	183 府中市武蔵台2－9－2
中村重信	1536	京大・医・老年医学	606 京都市左京区聖護院川原町53
中村泰治	684	昭和大・薬・生物化学	142 品川区旗の台1－5
中根正樹	1402	都立神経科学総合研	164 中野区東中野1－30－14 (自)
中西美智夫	835	吉富製薬KK研究開発本部	871 福岡県築上郡吉富町小祝955
中野重徳	633	相模原中央病院	229 相模原市富士見6－4－20
中野重行	1173	愛媛大・医・薬理	791-02 愛媛県温泉重信町志津川
中尾耿爾	1195	岡大・医・神経精神	700 岡山市鹿田町2－5－1
中尾真	1044	東医歯大・生化	113 文京区湯島1－5－45
仲田義啓	1522	広島大・医・薬効解析	734 広島市霞1－2－3
中山孝	1597	東大・医・脳研生化	113 文京区本郷7－3－1
中沢欽哉	456	愛知コロニー	480-03 愛知県春日井市神屋町713-1
中沢省三	259	日医大・脳外	113 文京区千駄木1－1－5
中沢恒幸	300	名保衛大・医・神経	470-11 愛知県豊明市沓掛町田楽ケ窪
中沢泰男	862	東医歯大・難治疾患研	101 千代田区神田駿河台2-3-10
難波益之	1564	岐阜大・医・神経	500 岐阜市司町40
難波真平	1181	国立岩国病院・脳外	740 岩国市黒磯町2－5－1
難波経篤	1146	名保衛大・医・生理	470-11 豊明市沓掛町田楽ケ窪
波間美佐子	934	防衛医大・薬理	359 所沢市所沢525
直井信	1021	名大・医・Ⅰ生化	466 名古屋市昭和区鶴舞町65
楢林博太郎	210	順天大・医・神経	153 目黒区中目黒5-12-8 (自)
成沢邦明	1619	東北大・医・小児	980 仙台市星陵町1－1
成田洋夫	1560	国立東京第二病院	152 目黒区東ケ丘2－5－1
成実重彦	1603	武田薬工・中研・生研	532 大阪市淀川区十三本町2-17-85
成瀬浩	148	国立武蔵神経センター	187 小平市小川東町2620
根岸宏邦	1081	神戸大・医・小児	650 神戸市生田区楠町7－12
新国茂	1571	福島医大・神経	960 福島市杉妻町4－45
西田宥二	1212	西田脳神経外科	080 帯広市東一條南1－14
西垣進	1444	都立衛生研究所	160 新宿区百人町3-24-1
西川弘恭	1613	京府医大・Ⅰ生理	602 京都市上京区河原広小路
西川正	1307	久留米大・医・薬理	830 久留米市旭町67

西川　徹	1717	東医歯大・医・神経	113	文京区湯島１－５－４５
西銘伸蔵	1671	阪大・医・高次研	553	大阪市福島区福島１−１−５０
西本　詮	1461	岡山大・医・脳外	700	岡山市鹿田町２－５－１
西村　健	2	阪大・医・精神	553	大阪市福島区福島１−１−５０
西沼啓次	4		631	奈良市若葉台１−１−１４
西野朋子	1324	県立神奈川こども医療センター	236	横浜市金沢区富岡町1555 (自)
西野幸典	640	京大・医・衛生	606	京都市左京区吉田近衛町
西尾広昭	1620	広大・医・薬効解析	734	広島市霞１－２－３
西脇健三郎	1367	長崎大・医・精神	852	長崎市坂本町７－１
西山　馨	989	神戸大・医・Ⅱ生化	650	神戸市生田区楠町７－１２
西沢弘二	1260	阪市大・医・小児	580	大阪府松原市向井町３４３ (自)
西沢芳子	1436	新大・医・精神	951	新潟市旭町通１
西塚泰美	675	神戸大・医・Ⅱ生化	650	神戸市生田区楠町７－１２
丹羽正美	1545	長崎大・医・Ⅱ薬理	852	長崎市坂本町１２－４
野田行文	1068	中外製薬KK	171	豊島区高田３−４１−８
野上浩志	1393	大阪府立公衆衛生研	591	堺市野尻町３３３　白鷺団地Ｃ－１５−１０５ (自)
野口悦子	1397	名大・医・Ⅰ生化	466	名古屋市昭和区鶴舞町６５
野口鉄也	455	慶大・医・生理	160	新宿区信濃町３５
野口知雄	1086	九州歯大・生化学	803	北九州市小倉北区真鶴２丁目6-1
野口　豊	1549	阪大・医・Ⅰ薬理	530	大阪市北区中之島４−３−５７
野村純一	433	三重県立大・医・精神	514	三重県津市江戸橋２−１７４
野村正彦	602	名保衛大・医・生理	470−11	豊明市沓掛町田楽ケ窪
野村総一郎	1602	名保衛大・医・精神	470−11	豊明市沓掛町田楽ケ窪
野村靖幸	1216	広大・医・薬学	734	広島市霞１－２－３
野城　修	1652	山之内製薬中研	174	板橋区小豆沢１－１－８
能登　直	1471	阪大・医・高次研	553	大阪市福島区福島１−１−５０
野崎順久	1553	山之内製薬中研	113	板橋区小豆沢１－１－８
沼　正作	460	京大・医・医化	606	京都市左京区吉田近衛町
沼田吉彦	1249	福島県立医大・神経	960	福島市杉妻町４－４５
沼田幸子	1236	愛知学院大・歯・生化	464	名古屋市千種区末盛通２－１１

（０）

小原昭作	1617	帝京大・医・Ⅰ生理	173	板橋区加賀２−１１−１
小幡邦彦	758	群馬大・医・薬理	371	前橋市昭和町３−３９−２２
小田琢三	334	岡大・医・癌研	700	岡山市鹿田町２－５－１
小谷啓一	1489	京府医大・神経	602	京都市上京区河原町広小路

小笠原　信　明	954	愛知コロニー	480−03	愛知県春日井市神屋町713−1
小　片　　寛	981	信大・医・神経	390	松本市旭町3－1－1
小　川　　宏	1503	新大・脳研	951	新潟市秣川岸通2−2375 (自)
小　川　政　史	1419	長崎大・医・Ⅱ薬理	852	長崎市坂本町7－1
小　川　紀　雄	1612	岡大・医・Ⅲ内科	700	岡山市鹿田町2－5－1
小　川　維　二	1330	大樹会回生病院	762	坂出市宝町3丁目5－28
大　本　堯　史	1180	岡大・医・脳外	700	岡山市鹿田町2－5－1
大　村　一　平	1703	日本メルク万有・生物研	444−21	岡崎市鴨田町字山畔1－269
大　野　京　介	1576	阪市大・医・神経	545	大阪市阿倍野区旭町1−5−45
大　沢　征　昌	1201	弘前精神病院	036	弘前市北園1－6－2
大　島　松　美	1604	阪大・医	612	京都市伏見区深草池ノ内町藤ノ森合同宿舎14
大　島　直　和	1593	福島医大・神経	960	福島市杉妻町5－75
大　下　俊　則	1366	岡山大・医・神経	700	岡山市鹿田町2－5－1
太　田　不二雄	1139	慈恵医大・精神	105	港区西新橋3−25−8
大　谷　義　夫	1561	北里大・医・精神	228	相模原市麻溝台1
岡　　淳一郎	1709	東大・薬・毒性薬理	113	文京区本郷7－3－1
岡　　哲　雄	879	東海大・医・薬理	259−11	神奈川県伊勢原市望星台
岡　田　文　彦	1559	北大・医・精神	060	札幌市北区北15条西7丁目
岡　田　喜　篤	717	愛知県心身障害者コロニー中央病院	480−03	愛知県春日井市神屋町713−1
岡　田　導　夫	611	関東逓信病院	141	品川区東五反田5−9−22
岡　田　良　甫	781	国立小児病院小児	185	国分寺市並木町3−32−10 (自)
岡　田　伸太郎	590	阪大・医・小児	565	吹田市竹見台2−1 C9−904 (自)
岡　田　敏　一	1331	日本ロシュ	247	鎌倉市梶原200
岡　田　安　弘	1454	都立神経科学総合研	183	府中市武蔵台2－6
岡　本　　彰	1092	岩手医大・精神	020	盛岡市内丸19−1
岡　本　治　正	1710	東大・脳研・生化	113	文京区本郷7－3－1
岡　本　浩　一	1507	防衛医大・薬理	359	所沢市所沢500
岡　本　　学	1705	松原市民病院・脳外	580	松原市上田6－1－5(自)
岡　野　　照	863	信大・医・順応研	390	松本市旭3－1－1
岡　崎　裕　子	1468	新大・脳研・神経化学	951	新潟市旭町通り1
沖　本　京　子	1336	東大・医・Ⅲ内	113	文京区本郷7－3－1
沖　永　昌　央	1726	岐阜大・医・神経	500	岐阜市司町40
冲　中　重　雄	125	虎の門病院	107	港区赤坂葵町
沖　田　美佐子	1243	岡山県立短大	700	岡山市鹿田町2−5−1（岡山大・医・脳代謝研）
奥　田　　潤	940	名城大・薬学・臨床生化	468	名古屋市昭和区天白町八事裏山15
奥　田　正　英	1316	新大・医・精神	951	新潟市旭町通り1

大熊康修	1641	広大・医・薬効解析	734	広島市霞1－2－3
奥村久仁子	1475	名市大・医・生化	464	名古屋市千種区田代町鹿子殿 希望ケ丘ハイツB505(自)
奥野悦生	1257	和医大・病態生化	640	和歌山市九番丁九
奥野幸子	768	旭川医大・生化	078−11	旭川市西神楽4線5号3−11
奥山典生	962	都立大・理・化学	158	世田谷区深沢2−1−1
小野秀樹	1299	東大・薬・毒性薬理	113	文京区本郷7－3－1
小野正宏	1080	国立武蔵療養所	187	小平市小川東町2620
小野哲也	1365	東大・医・放射線基礎医学	113	文京区本郷7－3－1
大原生子	1024	東医大・生化	160	新宿区新宿6－1－1
大久保修	1097	日大・医・小児	173	板橋区大谷口上町30
大厩律子	1196	老人研・生理	280	千葉市轟町1－7－7 (自)
大森健守	1297	協和醗酵㈱医薬研	411	静岡県駿東郡長泉町下土狩1188
大村清	1261	東北大・医・小児	980	仙台市八幡1－3－21 ドルミ八幡701
大西博	1218	阪市大・医・神経	545	大阪市阿倍野区旭町1－5－7
大野拓夫	1311	愛媛大・医・生理	791−02	愛媛県温泉郡重信町志津川
大須賀恒夫	231	群大・医・精神	371	前橋市文京町1－6－8(自)
大隅義継	1055	京大・医・薬理	606	京都市左京区吉田近衛町
大田原俊輔	925	岡大・医・小児	700	岡山市鹿田町2－5－1
大沢一爽	1025	東大・医・Ⅱ生理	177	練馬区西大泉1436 (自)
大塚正徳	712	東医歯大・医・薬理	113	文京区湯島1−5−45
大塚親哉	1099	順天大・医・小児	257	習志野市大久保1−12−22 (自)
大月三郎	364	岡大・医・精神	700	岡山市鹿田町2－5－1
長内嘉文	114	新田目病院上荒川分院	970	福島県いわき市平上荒川字安影
大矢正算	1653	名大・医・法医	466	名古屋市昭和区鶴舞町65
尾崎昌宣	1328	和医大・薬理	640	和歌山市九番丁9
尾崎正若	22	長崎大・医・Ⅱ薬理	852	長崎市坂本町12－4
小沢雅子	1632	都立精神医学総合研	156	世田谷区上北沢2－1－8

（R）

ROBERTS Eugene	1266	DIVISION OF NEUROSCIENCES, CITY OF HOPE NATIONAL MEDICAL CENTER, CA, 91010 U.S.A.

（S）

斉藤郁子	868		192	八王子市南新町23(自)
斉藤順子	1643	東医歯大・難治疾患研	101	千代田区神田駿河台2−3−10

斉藤喜八	764	阪大・医・薬理	530	大阪市北区中之島4−3−57
斉藤　雅	1093	国立肥前療養所	842−01	佐賀県神埼郡東背振村三津60
斉藤光生	1309	都立神経科学総合研	183	府中市武蔵台2−6
斉藤良子	1340	城西大・薬・薬理	350−02	坂戸市けやき台1−1
斉藤章二	326	日大・医・薬理	173	板橋区大谷口上町30
斉藤利和	1496	石橋病院・精神	047	小樽市長橋3−7−7
斉藤嘉郎	1477	北大・医・精神	060	札幌市北区北14条西15丁目
佐治美昭	1550	武田薬品中央研究所	532	大阪市淀川区十三本町2−17-85
酒井昭則	1462	岡大・医・脳代謝研	714	笠岡市笠岡2216 (自)
酒井晴忠	841	横浜市大・医	232	横浜市南区浦舟町3−46
酒井正雄	272	横浜市大・医・精神	232	横浜市南区浦舟町3−46
酒井庸禎	1473	名市大・医・生化	467	名古屋市瑞穂区中山町4−8 (自)
坂上紀幸	1601	東医大・精神	160	新宿区西新宿6−7−1
先山隆司	1207	東邦大・医・Ⅱ外	143	大田区大森西6−11−1
崎村建司	1674	新大・脳研・神経薬理	951	新潟市旭町通り1
佐々間長信	1488	愛媛大・医・精神	791−02	愛媛県温泉郡重信町志津川
桜田　高	60	弘前精神病院	036	弘前市大字北園1−6−2
桜川宣男	1595	国立武蔵神経センター	187	小平市小川東町2620
桜井征彦	936	門司保養院	800−01	北九州市門司区猿喰615
桜井照美	1498	東医歯大・医・精神	277	柏市酒井根796−77 (自)
鮫島寛次	813	東邦大・医・Ⅱ外	143	大田区大森西6−11−1
佐野圭司	520	東大・医・脳外	113	文京区本郷7−3−1
佐野健治	1529	山之製薬中央研究所	330	大宮市別所1000−122 (自)
佐野　護	1363	愛知県コロニー	480−03	春日井市神屋町713−1
更井啓介	126	広大・医・精神	734	広島市霞町1−2−3
佐々木健一	505	東北薬大・癌研	983	仙台市小松島4−4−1
佐々木　實	1623	名市大・医・生化	467	名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄
佐々木高光	73	市立札幌病院	065	札幌市麻生町6−801−94
佐々木高伸	1354	広島市民病院	730	広島市基町7−33
佐々木知明	1176	足利日赤・脳外	326	足利市本城3−2100
佐々木泰治	1422	旭化成食品工場研究課	882	宮城県延岡市旭町6
佐武　明	424	新大・脳研	951	新潟市旭町通一番町
佐藤　浩	1162	愛知コロニー	480−03	春日井市神屋町713−1
佐藤克之	901	東邦大・医・Ⅱ外	143	大田区大森6−11−1

佐藤邦衛	1312	札幌医大・円山分院	064	札幌市中央区南8条西26丁目	
佐藤光源	1565	岡大・医・神経	703	岡山市原尾島691 (自)	
佐藤哲男	299	千葉大・薬・薬物	280	千葉市弥生町1－33	
佐藤時治郎	927	弘前てんかん研	036	弘前市北園1－6－2	
佐藤陽一郎	487		259-01	神奈川県中郡二宮町百合ガ丘1－17－6 (自)	
里見大作	1204	東大・教養・生物	153	目黒区駒場3－8－1	
沢温	1187	名保衛大・医・精神	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪	
沢井保子	1528	東医歯大・難治疾患研	101	千代田区神田駿河台2-3-10	
沢見和郎	1288	阪府立成人病センター	610-01	京都府城陽市富野乾垣内31 (自)	
沢崎嘉男	1229	東医歯大・難研	113	文京区湯島1-5-45	
Schmidt-Glenewinkel Thomas	1562	Univ of Connecticut			
瀬川富朗	596	広大・医・薬効解析	734	広島市霞町1－2－3	
清木義勝	1208	東邦大・医・脳外	143	大田区大森西6-11-1	
関谷真	1728	上智大・生命科学	102	千代田区紀尾井町7	
関沢泰治	1114	明治製菓・中央研究所	222	横浜市港北区師岡町	
仙波純一	1715	東医歯大・医・精神	113	文京区湯島1-5-45	
仙波りつ子	1094	愛知県コロニー	480-03	春日井市神屋町713-1	
仙波恒雄	665	同和会千葉病院	274	船橋市飯山満町2-508	
瀬戸章子	1426	三菱化成生命科学研	194	町田市南大谷11号	
瀬戸口通英	695	吉富製薬	871	大分県中津市中央町2丁目5-21(自)	
背山洋右	1235	東大・医・生化	113	文京区本郷7－3－1	
佐野充泰	1451	久留米大・医・薬理	830	久留米市旭町67	
柴崎尚	1084	群大・医・脳外	371	前橋市昭和町3-39-15	
柴田憲司	1403	岡山大・脳外	700	岡山市鹿田町2－5－1	
柴田農武夫	212	埼玉医大・精神	167	杉並区松庵1丁目18-22 (自)	
柴田家門	676	東邦大・医・Ⅱ外	143	大田区大森西6-11-1	
柴田正勝	1359	山之内製薬中検	174	板橋区小豆沢1－1－8	
渋谷治男	902	国立武蔵療養所	187	小平市小川東町2620	
渋谷正人	1599	名大・脳神経外科	466	名古屋市昭和区鶴舞町65	
七楽醇	393	七楽医院	802	北九州市小倉北区京町4-1-25(自)	
四家喜一	1277	日本ケミファ	341	埼玉県三郷市彦川戸1-22-1	
島澄夫	1514	聖マリ医大・薬理	213	川崎市高津区菅生2195	
島田ちか子	1455	都立神経科学総合研	183	府中市武蔵台2－6	
島田洋	1586	九州大・医・精神	812	福岡市東区馬出3－1－1	
島薗順雄	216	東医大・生化	113	文京区千駄木3丁目3－3(自)	
嶋津孝	277	東京都精神医学総合研究所	156	世田谷区上北沢2－1	

清水宗夫	93	東医大・神経	160	新宿区西新宿６－７－１
清水宏俊	297	日本ロシュリサーチセンター	247	鎌倉市梶原２００
清水当尚	1147	大日本製薬KK	564	吹田市江の木町３３－９４
清水孝雄	1637	京大・医・医化	606	京都市左京区吉田近衛町
清水達夫	982	阪医大・神経	606	京都市左京区浄土寺馬場町47(自)
下村学	1701	九大・医・精神	812	福岡市東区馬出３－１－１
新木敏正	1458	ロチェスター大	142	品川区旗の台１－５－８ 昭和大・薬・生化
篠原正弘	1127	日大・歯・薬理	101	千代田区神田駿河台１－８
篠崎憲次	1017	大洲精神病院	795	愛媛県大洲市柚木
塩見浩人	1320	京大・薬・薬理	606	京都市左京区吉田下阿達町
白方誠弥	1197	淀川キリスト教病院・脳外	533	大阪市東淀川区淡路本町1-57
白川修一郎	1268	都立神経科学総合研	183	府中市武蔵台２－６
庄田秀志	1291	信大・医・神経	390	松本市旭３－１－１
庄司進一	1013	東大・医・神内	112	文京区千石４－３２－８ (自)
曾我紘一	1239	新大・医・精神	951	新潟市旭町通り１
祖父江憲治	1167	阪大・医・高次研	553	大阪市福島区福島１－１－５０
曾根喬	1163	広大・医・神経精神	734	広島市霞町１－２－３
荘加ふみ子	1062	愛知県コロニー・生化	480-03	春日井市神屋町７１３－１
反町勝	765	愛媛大・医・生理	791-02	愛媛県温泉郡重信町大字志津川
相馬紀夫	624	県立新居浜病院・内科	792	新居浜市本郷３－１－１
庄盛敏康	938	岡大・医・脳代謝研	700	岡山市鹿田町２－５－１
Stadler Herbert	1655	Max-Planck 研究所		
須田治彦	750	慶大・医・生理	160	新宿区信濃町３５
須田正己	420	愛媛大・医・Ｉ生化	790-02	愛媛県温泉郡重信町大字志津川
須田茂雄	585	東大・医・精神	114	北区東田端２－８－１５ ニューマンション田端３１３
末松みどり	1692	慶大・医・生理	160	新宿区信濃町３５
末宗正行	1165	岡大・医・脳代謝研	700	岡山市鹿田町２－５－１
菅野司	670	阪府大・農・生理	591	堺市百舌鳥梅町４－８０４
菅谷愛子	1033	東邦大・薬	180	武蔵野市吉祥寺南町4-10-8(自)
菅谷英一	1191	神奈川歯大・生理	180	武蔵野市吉祥寺南町4-10-8(自)
菅沼義夫	970	興和株式会社東京研究所	189	東村山市野口町２－１７－４３(自)
杉村公也	1270	愛知県コロニー	465	名古屋市名東区本郷1-136(自)
杉野実	1400	金沢大・医・脳外	920	金沢市宝町１３－１
杉崎哲朗	1238	慶大・医・生理	160	新宿区信濃町３５
杉田秀夫	890	東大・医・脳神経内科	113	文京区本郷７－３－１
杉山博之	1627	生理学研究所	444	岡崎市明大寺町坂下 11-72-2-54(自)

鈴木明美	1634	埼玉医大・Ⅰ生理	350-04	埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷
鈴木富士子	1160	愛知県コロニー	480-03	春日井市神屋町713-1
鈴木元	1608	京府医大・神経	602	京都市上京区河原町広小路
鈴木喜八郎	1200	弘前大・医・神経精神	036	弘前市本町53
鈴木正彦	1383	埼玉医大・薬理	350-04	埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷
鈴木勝	1391	埼玉医大・Ⅰ生理	350-04	埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷
鈴木範男	1334	帝京大・医・生化	173	板橋区加賀2－11－1
鈴木修	973	名大・医・法医	466	名古屋市昭和区鶴舞町65
鈴木寿三男	1712	日本医大・Ⅱ内科	113	文京区千駄木1－1－5
鈴木武彦	1385	福島医大・薬理	960	福島市杉妻町5－75
鈴木剛	1313	武田薬品・中研	532	大阪市東淀川区十三西之町
鈴木義之	501	東大・医・小児	152	目黒区柿ノ木坂2-20-12(自)

（T）

田淵和雄	1460	岡山大・医・脳外	700	岡山市鹿田町2－5－1
立川四郎	1404	山之内製薬中研	174	板橋区小豆沢1－1－8
多田国利	1172	阪大・医	552	大阪市南区日本橋筋2-29 (自)
多田啓也	850	東北大・医・小児	980	仙台市星陵町1
田上伸	1389	東邦大・医・Ⅱ生理	143	大田区大森西5-21-16
田口冠蔵	1267	岡山大・医・神経	700	岡山市鹿田町2－5－1
高田充	880	徳島大・歯・口腔生理	770	徳島市蔵本町3-18-15
高田義一	1430	九州歯大・生化	803	北九州市小倉北区真鶴町6－1
高垣玄吉郎	88	都立神経科学総合研究所	183	府中市武蔵台2－6
高城昭紀	1259	長崎大・医・精神	855	島原市宇土町乙789 (自)
高木博司	252	京大・薬・薬理	606	京都市左京区吉田下阿達町
高木芳夫	1547	東邦大・医・Ⅱ生理	143	大田区大森西5-21-16
高橋章	1442	都立精神医学総合研	156	世田谷区上北沢2－1－8
高橋清久	1076	都立神経科学総合研	183	府中市武蔵台2－6
高橋鋭二郎	1342	ジャパンメディカルサービス	102	千代田区九段北1－2－1
高橋三郎	1015	滋賀医大・精神	520-21	大津市瀬田月輪町
高橋良	53	長崎大・医・精神	852	長崎市坂本町7－1
高橋茂	1677	岡大・医・精神	700	岡山市鹿田町2－5－1
高橋康夫	194	新大・脳研	951	新潟市旭町通一番町
高橋志雄	1248	福島医大・神経	960	福島市杉妻町4-45
高井義美	1255	神戸大・医・Ⅱ生化	650	神戸市生田区楠町7-12
高松研	1693	慶大・医・生理	160	新宿区信濃町35

高見沢 ミサ	339	東医歯大・神経	113 文京区湯島１－５－４５
高野橋 正好	1194	名大・医・脳外	466 名古屋市昭和区鶴舞町６５
高崎 林治	471	三共KK・製品計画部	104 中央区銀座２−７−１２
高瀬 貞夫	889	東北大・医・脳研内科	982 仙台市長町５−１３−１
高柳 英夫	1713	札幌医大円山分院	060 札幌市中央区南８条西２６丁目
高下 弘夫	34	日大・歯・生理	101 千代田区神田駿河台１－８
高須 信美	1209	東邦大・医・脳外	143 大田区大森西６−１１−１
高折 修二	942	京大・医・薬理	606 京都市左京区吉田近衛町
高頭 廸明	1032	中外製薬綜合研	171 豊島区高田３−４１−８
高安 正雄	1213	ヘキストジャパンKK	107 港区赤坂８−１０−１６
竹田 稔	1373	昭和大・医・生化	142 品川区旗の台１−５−８
竹野 一	748	阪府大・農・家畜薬理	591 堺市百舌鳥梅町４−８０４
武貞 昌志	46	小児保健センター・小児	653 神戸市長田区花山町１−３−４(自)
武重 千冬	761	昭和大・医・Ⅰ生理	142 品川区旗の台１－５－８
竹下 司恭	291	九大・医・内科	803 北九州市小倉北区熊谷 1-32-3(自)
武富 保	671	信大・医・順応研	390 松本市旭３－１－１
竹安 邦夫	1548	阪大・医・薬理	530 大阪市北区中之島４−３−５７
竹内 宏	1026	岡大・医・脳代謝研	700 岡山市鹿田町２－５－１
武山 邦彦	751	大日本製薬研究所	564 吹田市江の木３３−９４
玉井 洋一	669	北里大・医・生化	228 相模原市麻溝台いの原１
田巻 敬子	1319	愛知県コロニー	480−03 春日井市神屋町７１３−１
田丸 政男	1220	名保衛大・総医研	470−11 豊明市沓掛町田楽ケ窪
田宮 信雄	1494	東北大・理・化学	980 仙台市青葉山
田中 晴美	1014	国立武蔵神経センター	187 小平市小川東町２６２０
田中 育郎	136	熊大・医・Ⅰ生理	860 熊本市本荘町２－２－１
田中 千賀子	913	神戸大・医・薬理	650 神戸市生田区楠町７－１２
田中 正敏	1185	久留米大・医・脳疾患研	830 久留米市旭町６７
田中 亮	1372	名市大・医・生化	467 名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄１
田中 章慈	1420	和医大・神経病研	640 和歌山市九番丁９
田中 哲徳	1275	阪大・医・高次研	553 大阪市福島区福島１−１−５０
田中 正三	990	熊大・医・Ⅰ薬理	860 熊本市本荘町２－１－１
谷 直介	1362	京府医大・精神	602 京都市上京区河原町広小路
谷口 洋	1456	神大・医・Ⅱ内科	650 神戸市生田区楠町７－１２
谷口和覧	582	国立大阪病院・神経	562 大阪府箕面市桜ケ丘１−１５−８
谷口 繁	1264	岩手医大・小児	020 盛岡市内丸１９－１
田代 朋子	997	東大・医・脳研	113 文京区本郷７－３－１

立石紀昭	1265	長崎大・医・精神	852	長崎市坂本町７－１
俵　　哲	1672	宮崎医大・Ⅲ内科	889-16	宮崎県宮崎郡清武町木原5200
手島佳子	983	大阪府立中宮病院	573	大阪府枚方市宮ノ坂3－16－21
寺井泰彦	1225	岩手医大・小児	020	盛岡市内丸19－1
寺岡　葵	1405	熊本家裁医務室	862	熊本市竜田町弓削1826-9 (自)
寺岡弘文	1527	東医歯大・難治疾患研	101	千代田区神田駿河台2－3－10
寺谷啓子	1516	愛媛大・医・精神	791-02	愛媛県温泉郡重信町志津川
富樫　修	996	独協医大・脳外	321-04	栃木県下都賀郡壬生町大字北小林880
遠山正弥	1077	阪大・医・高次研解剖	530	大阪市北区中之島4－3－57
徳永尚司	1531	京府医大・薬理	615	京都市右京区梅津畚原町15-27
徳永友喜子	330	慶大・医・薬理	160	新宿区信濃町35
徳武　哲	1346	都精神医学総合研	156	世田谷区上北沢2－1－8
冨永秀文	1708	鹿児島大・医・神経	830	鹿児島市宇宿町1208－1
冨永詩郎	928	秋田県立脳血管研	010	秋田市千秋久保田町6－10
富田　稔	81		444-35	愛知県岡崎市本宿町南中町26 (自)
融　道男	56	国立武蔵神経センター	187	小平市小川東町2620
戸谷重雄	876	慶大・医・脳外	160	新宿区信濃町35
外山　孚	1203	新大・脳研	951	新潟市旭町通一番町
戸島信夫	1685	久留米大・医・薬理	830	久留米市旭町67
豊島良枝	1629	昭和大・医・薬理	142	品川区旗の台1－5－8
Troy Shuang S.	1690	Univ. of Chicago		
坪井雅弘	1682	岡大・医・脳外	700	岡山市鹿田町2－5－1
土屋寿司郎	1318	金沢大・医・脳外	920	金沢市宝町13－1
津田英樹	1333	和医大・紀北分院	649-71	和歌山県伊都郡かつらぎ町妙寺219
都築紀宏	**1438**	**名市大・医・生化**	**467**	**名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄1**
都築裕治	1012	名城大・薬	464	名古屋市千種区池園町2－15 (自)
辻　正記	1575	阪市大・医・神経	545	大阪市阿倍野区旭町1－4－54
辻　元宏	1168	滋賀医大・精神	520-21	大津市瀬田月輪町
辻　省次	1484	自治医大・神経内科	329-04	栃木県河内郡南河内町大字薬師寺3311－1
辻村良太郎	852	三重大・医・精神	514	津市江戸橋2－174
塚田欣司	1434	東医歯大・難治疾患研	101	千代田区神田駿河台2－3－10
塚田裕三	100	慶大・医・生理	160	新宿区信濃町35
堤　俊一郎	1205	東邦大・医・Ⅱ外	143	大田区大森西6－11－1
Turriff David E.	1689	Univ of Chicago (U)		
内田　茂	1029	ウインスロップラボラトリーズ	100	千代田区永田町1－11－1

内田修次	1492	阪大・医・Ⅰ薬理	530	大阪市北区中之島4−3−57
内村英幸	799	国立肥前療養所	842−01	佐賀県神埼郡東背振村字三津160
内薗耕二	1269	生理学研究所	444	岡崎市明大寺町西郷中38
宇田裕	769	東医歯大・難疾患研	101	千代田区神田駿河台2−3−10
植田啓嗣	565	愛媛大学保健管理センター	790	松山市道後樋又10−13
植田伸夫	923	帝京大・医・生化	173	板橋区加賀2−11−1
上田国寛	697	京大・医・医化	606	京都市左京区吉田近衛町
上原政治	1392	埼玉医大・Ⅰ生理	350−04	埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38
植木幸明	782	新大・脳研	951	新潟市旭町通1
上西圀宏	1182	大阪府立中宮病院	573	枚方市宮之坂3−16−21
上野聰	1721	阪大・医・Ⅱ内科	553	大阪市福島区福島1−1−50
上野陽三	302	日大・医・神経	173	板橋区大谷口上町30
植村慶一	101	埼玉医大・生理	350−04	埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38
上村敬一	1569	信大・医・順応研	390	松本市旭3−1−1
宇井理生	1479	北大・薬・薬効学	060	札幌市北十二条西六丁目
鵜飼良	1382	名城大・薬・薬品作用	468	名古屋市天白区天白町八事裏山15
梅津亮二	1282	東大・医・小児	113	文京区本郷7−3−1
梅北峻一	1618	帝京大・医・生理	173	板橋区加賀2−11−1
海野幸治	1251	板倉病院	960	福島市渡利丸滝23−1
宇尾野公義	155	都立府中病院・神内	165	中野区江古田2−10−3 (自)
魚住徹	1047	広島大・医・脳外	734	広島市霞町1−2−3
浦中淳	964	茨城大教育学部	310	水戸市文京2−1−1
浦野明央	1427	三菱化成生命科学研	194	町田市南大谷11号
牛久保行男	1508	東邦大・医・Ⅱ外	143	大田区大森西6−11−1
臼田真治	1651	山之内製薬中研	174	板橋区小豆沢1−1−8
台弘	40		352	新座市菅沢2−10−5 (自)

（W）

和田健司	1526	東医歯大・難治疾患研	101	千代田区神田駿河台2−3−10
和田武雄	864	札幌医大・内科	060	札幌市中央区南一条西16丁目
若松佳子	1132	日大・歯・薬理	101	千代田区神田駿河台1−8
若生宏	1245	岩手医大・小児	020	盛岡市内丸19−1
和久井淑子	1631	昭和大・医・Ⅱ薬理	142	品川区旗の台1−5−8
渡辺明子	770	東医歯大・医・神経	113	文京区湯島1−5−45
渡辺昭	1136	東医歯大・Ⅱ生理	113	文京区湯島1−5−45
渡辺厚	1656	福島医大・神経	960	福島市杉妻町4−45

渡辺　博	882	藤沢市民病院・脳外	251	藤沢市藤沢２－６－１
渡辺宏一	907	留学中		
渡辺昌祐	84	川崎医大・精神	701-01	倉敷市松島５７７
渡辺雅幸	1376	慶大・医・精神	160	新宿区信濃町３５
渡部修三	1091	国立武蔵神経センター	187	小平市小川東町2620
渡辺達雄	1574	新大・脳研	951	新潟市旭町通１
渡辺康裕	1517	阪大・医・Ⅰ薬理	530	大阪市北区中之島４-3-57
渡辺洋子	1647	岡大・医・脳代謝研	700	岡山市鹿田町２-5-1

（Ｙ）

藪内百治	589	阪大・医・小児	553	大阪市福島区福島１-1-50
八木皓一	1101	都立府中病院・神経内科	183	府中市武蔵台２－９－２
八木国夫	755	名大・医・Ⅰ生化	466	名古屋市昭和区鶴舞町６５
八木原嘉幸	511	群大・医・Ⅱ内	371	前橋市昭和町３丁目-39-15
矢島英雄	1587	岩手医大・精神	020	盛岡市内丸１９-1
山田克浩	1285	都立府中病院・神経内科	183	府中市武蔵台２－９－２
山田則子	1228	東医歯大・難治疾研	113	文京区湯島１-5-45
山田誠二	1614	京府医大・Ⅰ生理	602	京都市上京区河原町広小路
山田茂人	1706	久留米大・医・精神	830	久留米市旭町６７
山田昭司	1467	新大・脳研	951	新潟市旭町通り１
山上　悟	1556	阪大・薬・薬理	565	吹田市山田上１３３-1
山上　栄	131	阪市大・医・神経	545	大阪市阿倍野区旭町１-4-54
山懸文夫	1375	都立大・理・化学	158	世田谷区深沢２－１－１
山口栄次	1317		780	高知市はりまや町３丁目 20-23
山口　仁	606	昭和大・医・神経	142	品川区旗の台１－５－８
山口和政	1686	名城大・薬・薬品作用	468	名古屋市天白区天白町八事裏山
山口三千夫	849	神戸大・医・脳外	650	神戸市生田区楠町７－１２
山口修一	1638	慈恵医大・小児	105	港区西新橋３-25-8
山口知子	1038	東女医大・生化	162	新宿区河田町１０
山川民夫	442	東大・医・生化	113	文京区本郷7-3-1
山本　章	1344	阪大・医・Ⅱ内科	553	大阪市福島区福島１-1-50
山本長三郎	672	金沢大・医・Ⅱ生理	920	金沢市宝町１３－１
山本　博	1428	新大・脳研	951	新潟市旭町通り１
山元正昭	708	帝国臓器製薬㈱研究所	213	川崎市高津区下作延１６０４
山本正博	1177	慶大・医・内科	160	新宿区信濃町３５
山本正博	1447	神戸大・医・Ⅱ生化	700	岡山市鹿田町２－５－１

山本　実	1304	山之内製薬KK中研	240-01 神奈川県三浦郡葉山町堀内1370
山本光利	1670	岡山大・医・神経	700 岡山市鹿田町2－5－1
山本みゆき	1051	清志会山本病院	111 台東区寿1－1－3
山本尚三	978	京大・医・医化	606 京都市左京区吉田近衛町
山村博平	784	神戸大・医・Ⅱ生化	606 京都市左京区吉田近衛町 京大・医・医化
山室洋一	1432	東医歯大・医・精神	113 文京区湯島1-5-45
山中弘子	1474	名市大・医・生化	467 名古屋市瑞穂区瑞穂町川澄
山根基輝	1356	東邦大・医・生化	143 大田区大森西5-21-16
山根　隆	1067	慈恵医大・精神	174 板橋区志村2-14-23 志村城山公園ハイデンス205 (自)
山西嘉晴	1281	エーザイKK薬理研	112 文京区小石川4-6-10
山尾　哲	1664	京大・医・老年	543 大阪市天王寺区夕陽丘町3-20(自)
山下　格	1476	北大・医・精神	060 札幌市北区北14条西5丁目
山磨康子	1338	岡大・医・小児	700 岡山市津島新野1-6-34 (自)
山津清実	1280	エーザイKK薬理研	112 文京区小石川4-6-10
山内紀之	817	東医大・神経	160 新宿区西新宿6-7-1
山内　卓	1520	旭川医大・生化	078-11 旭川市西神楽四線5号3-11
山崎晃資	1478	市立札幌病院静療院	062 札幌市豊平区平岸909
山崎　誠	743	東大・教養・化学	153 目黒区駒場3－8－1
山崎礼子	689	大阪府立中宮病院	573 大阪府枚方市宮ノ坂**3-16-21**
山崎輝清	1495	第一製薬KK研究所	132 江戸川区南船堀町2810
山崎好英	1118	京府医大・薬理	602 京都市上京区河原町広小路
柳沢　勇	576	東邦大・医・生化	143 大田区大森西5-21-16
柳谷岩雄	465	阪府大・農・薬理	591 大阪府堺市百舌鳥梅町4-804
安田誠治	1486	大阪府立中宮病院	573 枚方市宮之坂3-16-21
八杉悦子	1538	東大・医・Ⅰ生化	113 文京区本郷7－3－1
安村　明	402	三共研究所	165 中野区上鷺宮3-8-9 (自)
横井　功	1166	岡山大・医・脳代謝研	700 岡山市鹿田町2-5-1
横井　晋	275	横浜市大・医・神経	221 横浜市神奈川区白楽町51 (自)
横山勝雄	1325	独協医大・化学	321-02 栃木県下都賀郡壬生町北小林880
横山和仁	1711	東大・医・脳研生化	113 文京区本郷7－3－1
横山基子	1041	阪大・医・解剖	187 小平市小川東町2620 国立武蔵神経センター
米田幸雄	1417	京府医大・薬理	602 京都市上京区河原町広小路
米原典史	1371	阪大・医・Ⅰ薬理	530 大阪市北区中之島4-3-57
米沢　猛	884	京府医大・病理	602 京都市上京区河原町広小路
依藤史郎	1725	住友病院・神経内科	659 芦屋市宮塚町18-4（自）
吉田秀夫	1580	長崎大・医・精神	852 長崎市坂本町7-14

吉田　博	61	阪大・医・薬理	530	大阪市北区中之島４－３－５７
吉田直之	1687	名城大・薬・薬品作用	468	名古屋市天白区天白町八事裏山
吉田紀明	687	東北大・医・脳研内科	982	仙台市長町５－１３－１
吉田松年	1096	愛知コロニー	481	愛知県西春日井郡師勝町高田寺３６１ (自)
吉田　豊	1675	新大・脳研・神経薬理	951	新潟市旭町通り１
吉原博子	1273	奈良医大・生化	634	橿原市四条町８４０
吉井信夫	792	東邦大・医・Ⅱ外	143	大田区大森西６－１１－１
吉川和明	1539	京府医大・薬理	602	京都市上京区河原町広小路
吉川政己	121	東大・医・老人	150	渋谷区栄通２－４　(自)
吉本静志	1579	長崎大・医・精神	852	長崎市坂本町７－１４
吉村裕之	1513	愛媛大・医・薬理	791-02	愛媛県温泉郡重信町志津川
吉村啓一	1141	北大・歯・Ⅰ生理	060	札幌市北１３条西７丁目
芳村光輝	1308	岡大・医・脳代謝研	700	岡山市鹿田町２－５－１
吉村　剛	1540	岐阜大・医・神経	500	岐阜市司町４０
好永順二	1352	広島市民病院・神経	730	広島市基町７－３３
吉崎　宏	677	東北大・医療技術短大	980	仙台市星陵町２－１
雪竹靖衛	1616	群大内分泌研究所	371	前橋市昭和町３－３９－１５
湯沢松子	1566	信大・医・順応研生化	390	松本市旭３－１－１

特　別　会　員

大阪医科大学図書館	569	大槻市大学町
東京女子医大・図書館	162	新宿区河田町10
藤田学園医学保健衛生図書館	470-11	豊明市沓掛町田楽ケ窪
東京慈恵会医科大学付属図書館	105	港区西新橋3丁目25-8
埼玉医科大学付属図書館	350-04	埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38

賛　助　会　員

台糖ファイザー株式会社中央図書資料室	160	東京都新宿区西新宿2-1-1新宿三井ビル内 私書箱第226号
第一製薬株式会社	103	東京都中央区日本橋3-14-10
大日本製薬株式会社	541	大阪市東区道修町3-25
藤沢薬品工業株式会社開発部	541	大阪市東区道修町4-3
科研化学株式会社	113	東京都文京区本駒込2-28-8
三菱化成生命科学研究所	100	東京都千代田区丸の内2-3-1
サンド薬品株式会社	107	東京都港区南青山5-12-4全菓連ビル
塩野義製薬株式会社研究所	553	大阪市福島区鷺洲5-12-4
三共株式会社学術部	104	東京都中央区銀座3-10-17 三共第1別館
田辺製薬株式会社学術部	540	大阪市東区道修町3-21
吉富製薬株式会社東京支社	113	東京都文京区湯島1-6-7
山之内製薬株式会社	103	東京都中央区日本橋2-5

目　次

1．理事会議事録……1

2．評議員会議事録……3

3．総会議事録……3

4．第21回日本神経化学会プログラム編成委員会報告……6

5．第21回日本神経化学会プログラム……8

6．第21回日本神経化学会前夜祭講演会抄録……14

7．第7回国際神経化学会議開催についてのお知らせ……21

8．その他……24

日本神経化学会会則……25

日本神経化学会名簿……29